



あの日

この日

の思い出

👷 創立 30 周年記念誌 🏡



在京下郷会

東京に咲く花
下郷の花
在京下郷会

一つ一つ
積み重ねて30年
輝く栄光に万歳

一人一人が 一人のひと
参加して30年
継続は力なり

凜然とそびえる山 滔々と流れる川のように

大内宿 塔のへつり 観音沼 湯野上温泉

—歴史 景勝 いで湯の町—



本記念誌掲載写真提供：下郷町

目 次

第一部 在京下郷会 30 周年記念 挨拶・祝辞	(5)
挨拶 在京下郷会 会長 室井軍三	
祝辞 下郷町 町長 星學	
祝辞 下郷町 議会議長 小玉智和	
祝辞 下郷町 議会議員	(8)
祝辞 下郷町	(9)
祝辞 下郷町 商工観光事業者	(10)
第二部 在京下郷会 30 年の事業歴	(11)
第三部 在京下郷会 30 年の思い出	(18)
祝辞 在京下郷会 会員	(18)
祝辞 下郷町 町民	(24)
祝辞 在京下郷会 役員・元役員	(25)
第四部 第 30 回在京下郷の集い 30 周年記念パーティー	(30)
第 30 回定期総会	(30)
記念パーティー	(36)
第五部 在京下郷会 30 年の歩み	(44)
歴代の在京下郷会の集い—パーティーの—コーナー	(44)
本田武男会長時代：H4 年～9 年	
渡部章二会長時代：H9 年～13 年	
尾形慎記会長時代：H13 年～18 年	
中野善次会長時代：H18 年～30 年	
室井軍三会長時代：H30 年～	
記念事業	(51)
記念事業 道の駅エマットに時計台	
記念事業 大川ふるさと公園にしだれ桜	
30 周年記念事業 大川ふるさと公園に藤棚	
親睦ハイキング 平成 24 年～令和元年	(53)
ふるさと懇談会報告書 平成 26 年～平成 30 年	(57)
第六部 寄付・広告	(60)
寄付者	
協賛広告	
役員広告	

編集後記

町民の歌 —飛躍の明日へ—



山あり 二岐 小野岳は 緑に映えて 幸を呼ぶ
光る大川 湯の煙 希望と意気に 燃える町
藤波ゆれる 下郷は 鶯の声 さわやかに
飛躍の明日を 目指しつつ
ああ 今われら 伸びて行く



里あり 江川 旭田と 檜原の町 手を結び
歴史新たに 奮い立ち 理想と平和 創る町
白樺続く 下郷は 黄金の稲穂 林檎の実
飛躍の明日を 歌いつつ ああ 今我ら 栄え行く

第一部 在京下郷会 30 周年記念 挨拶・祝辞

挨拶 在京下郷会 会長



在京下郷会創立 30 周年 記念誌発刊を祝う

在京下郷会 会長 室井軍三

令和 5 年を迎えた今年、在京下郷会は創立 30 周年を迎える事が出来ました。これもひとえに下郷町の皆様方ならびに在京下郷会会員の皆様のご指導、ご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

会の発足時を顧みますと、平成 3 年 11 月 9 日、第 1 回在京下郷会が東宝スタジオで執り行われ出席者も町、会員合わせて 370 名の出席でした。アトラクションは畠山みどり歌謡ショー、劇場にでも来たかのような雰囲気、しんごろう、ニジマスの塩焼き、お汁、その他多くの料理が町の婦人の方々の手料理で皆に振る舞われた。会場はお祭り騒ぎ、皆さん満足感にあふれておりました。平成 4 年、5 年と同じ場所で在京下郷会が執り行われ出席者も 300 人を超えておりました会員の人数も平成 6 年には 542 人と最高の会員数を出しておりましたが 10 年後は 410 人、20 年後は 266 名に大幅減少、30 年後の令和 5 年は 190 人と減少を辿っております。

本会の長年の願望である会員数の増加を図るためには、会を知り、会を好きになり、会を応援して下される方ならオール会津、県内外の方々にも入会していただけるよう心がけてまいります。

令和 5 年本年は在京下郷会 30 周年記念を迎え、町の花である藤の木を寄贈いたしました。植樹祭には在京会から 7 名、町方からは町長、議長、議員の方と 9 月 24 日ふるさと公園の入り口に植樹いたしました。藤は園芸植物で皆様に愛好される大きな要因は、花房が長く花色は藤紫で香りが有ること、歳月が過ぎて咲く花は町の花として人気となることでしょう。少子化の時代、町の人口も月日と共に減少し、歯止めをかけなければなりません。ふるさと納税にもっと力を入れ移住・定住の促進や、子育て支援の充実等に活用できれば多少なりとも歯止めになるかと期待しております。

在京下郷会も皆様の温かいご支援、ご協力をいただき 40 周年、50 周年と益々会が発展していきますよう、会員、役員の増加に力を入れ、努力をしていく所存でございます。

終わりに下郷町並びに在京下郷会の益々のご発展と皆様方のご健勝を祈念 申し上げ、挨拶といたします。



在京下郷会創立 30 周年 記念誌発刊を祝う

下郷町 町長 星 學

在京下郷会創立30周年を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。

貴会が30年という年月を積み重ねてこられたのも、会の立ち上げやこれまでの運営に携わられてきた歴代の会長さんをはじめ役員、会員皆様方の熱意、そしてご努力の賜物と、深く敬意を表するものであります。

また、この間、皆様にはそれぞれの分野においてご活躍され、下郷町の名を大いに高められており、加えて、首都圏でのPR、西東京市民まつりでの物産品販売協力、創立30周年記念事業としてのフジの木の寄贈など様々な活動を通して、下郷町の発展に多大なるご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

町といたしましても、皆様の下郷町に対する熱い思いを重く受け止め、ふるさと下郷町が未来永劫輝き続けるために、鋭意努力してまいる所存でございますので、これまでと変わらぬ、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、在京下郷会のさらなるご発展と会員皆様方のますますのご健勝ご多幸をご祈念申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。





在京下郷会創立 30 周年 記念誌発刊を祝う

下郷町議会議長 小玉 智和

在京下郷会創立 30 周年誠にありがとうございます。

貴会は平成 3 年の創立以来、ふるさと下郷町の発展にご尽力されて来られました。これも偏に歴代の会長をはじめ役員、会員の皆様方のご努力の賜であり、心より敬意を表するものであります。

現在、わが国では少子高齢化や過疎化が進み、本町においても様々な問題に直面しております。しかしながら、国道 289 号甲子道路が開通し、また、地域高規格道路「会津縦貫南 道路」の本町区間の整備が進められているところであります。これら道路網の整備は、観光はもとより、ビジネス、地域づくりにとって大きな好機となるものであります。

このような中、今後も「愛郷の念」をお持ちくださる、在京下郷会の皆様方の温かいご支援を仰ぎながら、さらに豊かで、住みよい郷土づくりに邁進していく所存であります。

結びに、在京下郷会の益々のご発展と会員皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。



在京下郷会創立 30 周年記念誌の発刊によせて

貴会、創立 30 周年記念おめでとうございます。

輝かしい発展を遂げられた皆様の情熱に敬意を表し、さらなる飛躍を期待しております。

下郷町議会

副議長	星	輝	夫
議員	湯田	健	二
議員	玉川	邦	夫
議員	佐藤		勤
議員	星	能	哲
議員	星	昌	彦
議員	小椋	淑	孝
議員	佐藤	盛	雄
議員	湯田	純	朗
議員	山名田	久美	子
議員	星	和	志



祝辞 下郷町

在京下郷会創立30周年、誠におめでとうございます。
30周年を迎えられましたのも会員皆様方のご尽力の賜物と敬意を表します。
職員一同、ふるさと下郷町が全国に誇れる町となるよう努めてまいりますので、
今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

副町長	室井 哲
教育委員会教育長	湯田 嘉朗
総務課長	湯田 英幸
総合政策課長	玉川 武之
税務課長	玉川 清美
町民課長	室井 節夫
健康福祉課長	佐藤 英勝
農林課長	只浦 孝行
建設課長	猪股 朋弘
教育委員会教育次長	湯田 浩光
議会事務局事務局長	荒井 康貴
農業委員会事務局長	大竹 浩二
湯野上保育所長	渡部 薫
しもごう保育所長	渡部 信



祝辞 商工観光事業者

同郷のよろこび

下郷町商工会長 渡部 勝男

在京下郷会創立三十周年誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

私は、下郷町に生まれ、高校までは地元で学び、高校卒業後、土木系の専門学校に入学するため上京しました。卒業後、都内の建設会社に就職しましたが、家業の建設会社を継ぐため四年で地元に戻りました。現在は、社長職を息子に譲り第一線を退きましたが、関連会社の代表職は現在も務めており、まだ現役でおります。

現在、商工会長という立場から例年「在京下郷の集い」にご招待いただいておりますが、地元を離れてご活躍されておられる先輩や同年代の方々とお会いし、当時のことや近況をお話しますと、同郷ということから懐かしく楽しく話が進み、時間が経つのも忘れてしまいます。非常に素晴らしく、有意義な機会を与えていただき、感謝申し上げます。

今日「在京下郷会」があるのも、多くの諸先輩方が下郷への熱い思いを胸に、仲間との絆を大切に、ゼロから創り上げられ、こうして三十年を迎えられたそのご努力に深く敬意を表します。

結びに、在京下郷会のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

在京下郷会創立 30 周年記念誌の発刊によせて

下郷町 観光協会 会長 星 明

在京下郷会創立三十周年、誠におめでとうございます。

在京下郷会の会員の皆様におかれましては、下郷町観光協会が出店する西東京市姉妹都市・友好都市物産展や西東京市民まつりに毎年のように足をお運びいただき、さらに役員の皆様には、在京下郷会ホームページでの観光情報発信等のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近年の下郷町観光協会は、令和元年末からの新型コロナウイルス感染症流行に伴い多くのイベントが中止や延期を余儀なくされました。そして皆様ご存じのとおり、この影響は町内の観光業をはじめとした多くの産業に多大なる影響を及ぼしたところでございます。

しかしながら、令和五年五月より新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが五類感染症となり、下郷町観光協会といたしましても、観光PR活動等にさらに注力していく所存でございますので、皆様のさらなるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に在京下郷会のさらなる発展と皆様のご健勝ご多幸をお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

第二部 在京下郷会 30 年の事業履歴

平成 3 年度 第 1 回在京下郷の集い (H3.11.9 東宝スタジアム：約 370 名参加)

第 1 回定期総会	第 1 回在京下郷の集い
名称、目的、構成員	役員
<ul style="list-style-type: none"> ・目的：会員相互の親睦を図ると共に「ふるさと」との情報交換を密にし、下郷町の発展に寄与する ・事業内容（親睦を図るための事業、会報の発行等） ・事務局：下郷町観光企画課、東京事務所 ・役員：構成、任期、会務 ・会費 ・制定日：H3 年 11 月 9 日 	<ul style="list-style-type: none"> ・会長：本田武男 ・副会長：渡部章二、佐藤久良、渡部辰男 ・幹事長：二瓶明 ・幹事：渡部衛、中野善次ほか 13 名 ・会計：大竹仁 ・監査：前田光、長沼種臣
交流パーティー	
<ul style="list-style-type: none"> ・H3.11.9 世田谷成城「東宝スタジアム」：370 名参加（家族含む） ・アトラクション：ゴジラショー、民謡民舞、溪流太鼓、歌謡ショー ・郷土料理コーナー 	

平成 5 年度 第 3 回在京下郷の集い (H5.11.6 東宝スタジアム：約 390 名参加)

第 3 回定期総会	交流パーティー
<ul style="list-style-type: none"> ・役員改選 ・5 年度予算：3,139,268 円（会費 1,000,000 ほか） 	<ul style="list-style-type: none"> ・3 つの祭りの構成：地元の演出コーナー、特別メニューと特別ステージ（山本譲二） ・3 つの祭りの構成：地元の演出コーナー、特別メニューと特別ステージ（山本譲二） ・司会：山本チャンス、岡本美千代、吉田純子、岡安弥 ・アトラクション：山本譲二 ・郷土料理コーナー
会報 3 号（H4.10.1）	ふるさと懇談会
会報 3 号から活動内容を会報に記載	<ul style="list-style-type: none"> ・観光ルートの開発 ・各種農産物の販売並びに販売ルートの開発
会報 5 号（H5.4.1）、会報 6 号（H5.10.1）	<ul style="list-style-type: none"> ・人的交流の活発化 ・十文字地区の土地を下郷出身者に開放
・役員寄稿 5 編	

平成 7 年度 第 5 回在京下郷の集い (H7.11.8 科学技術館内サイエンスホール：約 250 名参加)

第 5 回定期総会	交流パーティー
<ul style="list-style-type: none"> ・7 年度予算：2,519,000 円（会費 1,000,000 ほか） 	<ul style="list-style-type: none"> ・司会：青木チャンス ・講演：気象キャスターエッセイスト 倉嶋厚氏 ・アトラクション：下郷中学校吹奏楽演奏、下郷幼稚園演奏、溪流太鼓、三志太神楽、民謡・演舞 ・郷土料理コーナー ・変わりゆく町の見学：大川ふるさと公園、養鱒公園、いこいの広場、観音沼森林公園、大内宿
会報 9 号（H7.8.1）、会報 10 号（H8.1.1）	ふるさと懇談会
<ul style="list-style-type: none"> ・役員寄稿 1 編 ・会員寄稿 4 編 ・学校関係者の寄稿 2 編 	<ul style="list-style-type: none"> ・下郷町・横浜市保土ヶ谷区との交流事業報告

平成 10 年度 第 8 回在京下郷の集い
(H10.8.1 下郷町ふれあいセンター 100 名以上参加)

第 8 回 定期総会 ・ H9 年度事業報告、H10 年度事業計画	交流パーティー ・ お盆の開催で参加者数少なかった ・ アトラクション：郷土芸能披露、保育園児による剣舞、 ・ 懇親会：游、湯、悠 溪流フェスティバル会場の特設 ステージでのアトラクション
会報 16 号 (H10.11.1)、会報 17 号 (H11.1.1) ・ 役員寄稿 5 編	ふるさと懇談会 ・ 都市との交流を積極的に展開し、魅力ある下郷町をつ くる：観光施設を結ぶアクセス道路、他町村の成功事 例、インターネットを活用した町の活性化

平成 11 年度 第 9 回在京下郷の集い
(H11.11.13 科学技術館内サイエンスホール 約 150 名参加)

第 9 回 定期総会 ・ 新役員：会長/渡部章二、副会長/星定雄、尾形慎記、 幹事/室井軍三、芳賀勝義、菊池明子	交流パーティー ・ アトラクション：大川溪流太鼓、船木和佳子オンステ ージ
会報 18 号 (H11.7.1)、会報 19 号 (H12.1.1) ・ 役員寄稿 3 編 ・ 会員寄稿 1 編 ・ 集い主催者寄稿 1 編 ・ 来賓寄稿 1 編	親善ハイキング 春：11 年 4 月 8 日 深大寺植物園：39 名参加 秋：11 年 11 月 11 日 高尾山：24 名参加
ふるさと懇談会 ・ 都市とふるさととの交流について：首都圏からふるさとへのメッセージ	

平成 12 年度 第 10 回在京下郷の集い・10 周年記念式典
(H12.8.13 下郷町コミュニティセンター：120 名以上参加)

第 10 回 定期総会 ・ H11 年度事業報告、H12 年度事業計画	交流パーティー ・ 記念式典：来賓祝辞、功労者表彰 ・ アトラクション：地元婦人会の大正琴演奏、盆踊り
会報 20 号 (H12.7.1)、会報 21 号 (H13.1.1) ・ 役員寄稿 2 編 ・ 10 周年記念式典寄稿 3 編	親睦ハイキング 秋：12 年 11 月 11 日 箱根：27 名参加；箱根町散策、 芦ノ湖、小田原

平成 13 年度 第 11 回在京下郷の集い
(H13.11.13 東京都科学技術館サイエンスホール：約 300 名参加)

第 11 回 定期総会 ・ H12 年度事業報告、H13 年度事業計画 ・ 役員改選：渡部章二顧問、尾形慎記会長、二瓶明 副会長、中野善次幹事長へ	交流パーティー ・ アトラクション：郷土芸能（琴春流大正琴下郷支部、し ゃくなげ民謡会）
会報 22 号 (H13.7.1)、会報 23 号 (H14.1.1) ・ 役員寄稿 2 編	親睦ハイキング 春：13 年 4 月 8 日 横浜市三溪園：55 名参加；みなと みらい 21、ランドマークタワー、本牧三溪園、山下 公園、中華街、マリントワー 秋：13 年 11 月 10 日 都立葛西臨海公園：48 名参加、 天候は雨、第 1 回の鎌倉明月院以来 2 度目
ふるさと懇談会 ・ 下郷町の近況 ・ 湯田町長のまちづくりの抱負（財政、福祉、生活環境、商工・観光）	

平成 15 年度 第 13 回在京下郷の集い
(H15.11.1 台東区上野精養軒：約 200 名参加)

第 13 回 定期総会	交流パーティー
<ul style="list-style-type: none"> ・ H14 年度事業報告、H15 年度事業計画 ・ 役員改選：全員再任+新任幹事に長谷川征二氏 ・ 事務局長が佐藤克氏に 	<ul style="list-style-type: none"> ・ オープニングショー：よさこい郷人 ・ アトラクション：郷土出身歌手「舟木和子さん」 ・ 大抽選会 ・ 下郷甚句、星影のワルツでフィナーレ
会報 26 号 (H15.8.1)、会報 27 号 (H16.1.1)	親睦ハイキング
<ul style="list-style-type: none"> ・ 役員寄稿 2 編 ・ 特別寄稿 1 編 (佐藤賢氏) 	春：15 年 3 月 29 日 埼玉県小川町「仙元山見晴らしの丘公園」：24 名参加；蝶の博物館、埼玉県伝統工芸館「手すき和紙」 秋：15 年 11 月 22 日 国分寺：20 名参加；平櫛田中館、ふれあい下水道館、玉川上水公園
ふるさと懇談会	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 下郷町の近況 ・ 物産販売について ・ 下郷町出身の有名人の顕彰等についての町の方針 ・ 広報しもごうに「在京会 PR 用」としてのスペース提供依頼 	

平成 16 年度 第 14 回在京下郷の集い
(H16.8.1 下郷町ふれあいセンター：200 名以上参加)

第 14 回 定期総会	交流パーティー (大川ふるさと公園「游、湯、悠溪流フェスティバル IN 下郷」)
<ul style="list-style-type: none"> ・ H15 年度事業報告、H16 年度事業計画 ・ 会則の一部改正 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 屋台出店 ・ 特設ステージでのアトラクション ・ 下郷甚句
会報 28 号 (H17.1.1)	親睦ハイキング
<ul style="list-style-type: none"> ・ 役員寄稿 1 編 ・ 会員寄稿 1 編 	春：17 年 4 月 3 日 佐倉市佐倉城址公園：25 名参加；国立歴史民俗博物館、くらしの植物苑 秋：17 年 10 月 2 日 山梨県一宮町「浅間園」：30 名参加；昇仙峡サントリー登美の丘ワイナリー
ふるさと懇談会	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 下郷町の近況 	

平成 17 年度 第 15 回在京下郷の集い
(H17.8.1 虎ノ門「パストラル」：約 150 名参加)

第 15 回 定期総会	交流パーティー
<ul style="list-style-type: none"> ・ H16 年度事業報告、H17 年度事業計画 ・ 役員改選：退任/二瓶明副会長、芳賀徳雄幹事、福島弘幹事、渡部周吉幹事、新任/高橋ヒロ子幹事 	<ul style="list-style-type: none"> ・ オープニングショー：郷人よさこい踊り ・ 大抽選会
会報 29 号 (H17.1.1)	親睦ハイキング
<ul style="list-style-type: none"> ・ 役員寄稿 1 編 	春：18 年 4 月 2 日 武蔵小金井公園：27 名参加；江戸東京たてもの園、府中市大國魂神社 秋：18 年 10 月 9 日 横須賀市久里浜「くりはま花の国」：30 名参加；ペリー記念館
ふるさと懇談会	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 下郷町の近況 ・ 町の特産品について ・ 景勝地の交通渋滞について ・ 景勝地へのトイレ新設及び増設について ・ 町への情報フィードバックについて 	

平成18年度 第16回在京下郷の集い
(H18.10.28 銀座「ホテル銀座ラフィナート」:150名参加)

第16回 定期総会	交流パーティー
<ul style="list-style-type: none"> ・H17年度事業報告、H18年度事業計画 ・役員改選：顧問/渡部政武、渡部章二、尾形慎記、会長/中野善次、副会長/星定雄、長沼種臣、幹事長/室井軍三、副幹事長/芳賀勝義、幹事/高橋千代丸、会計/前田恵子、事務局長/室井春雄 	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土芸能の披露：郷土出身 星聖子（フルート）、渡部真弓（ファゴット） ・ゲスト：東京出身 高橋新（ギター） ・大抽選会
会報30号（H19.1.1）	親睦ハイキング
<ul style="list-style-type: none"> ・役員寄稿1編 	春：18年4月1日 神代植物公園：32名参加；近藤勇の生家 秋：18年9月30日 国営昭和記念公園：25名参加；昭和天皇記念会館
ふるさと懇談会	
<ul style="list-style-type: none"> ・下郷町の近況 ・在京会の活動方向について 	

平成19年度 第17回在京下郷の集い
(H19.10.27 日暮里「ホテルラングウッド」:146名参加)

第17回 定期総会	交流パーティー
<ul style="list-style-type: none"> ・H18年度事業報告、H19年度事業計画 ・19年度予算：1,185,000円（会費482,000円ほか） ・基金会計の設置 ・役員選任：新任（小山博義幹事、畑佳代子幹事、羽鳥由紀子幹事、中島義昭幹事） ・事務局長：五十嵐勝幸氏 	<ul style="list-style-type: none"> ・アトラクション：物江民夫氏（喜多方出身） ・大抽選会
会報31号（H20.1.1）	親睦ハイキング
<ul style="list-style-type: none"> ・役員寄稿7編 ・会員寄稿1編 	春：19年4月7日 吉見百穴・松山城址：25名参加、 秋：19年9月29日 江戸東京博物館：30名参加；清澄庭園、深川江戸資料館
ふるさと懇談会	
<ul style="list-style-type: none"> ・下郷町の近況 ・しもごうふるさと大使 ・下郷町の人口対策 ・ふるさと回帰フェア ・健康づくり大学事業 	

平成21年度 第19回在京下郷の集い
(H21.10.24、25 下郷町「刈林区民会館」:約70名参加)

第19回定期総会	交流パーティー
<ul style="list-style-type: none"> ・H20年度事業報告、H21年度事業計画 ・基金会計収支決算 ・21年度予算：1,336,000円（会費480,000円ほか） ・役員改選：新任/星洋武幹事、退任/長谷川征二幹事、畑佳代子幹事、羽鳥由紀子幹事 	会津鉄道「お座トロ展望列車」 <ul style="list-style-type: none"> ・アトラクション1：馬場誠三さん（十文字出身） ・アトラクション2：役場スタッフによる「旅姿」サービス
会報33号（H22.1.1）	親睦ハイキング
<ul style="list-style-type: none"> ・役員寄稿7編 ・会員寄稿2編 ・集い参加寄稿6編 ・ハイキング寄稿2編 	春：4月4日 所沢航空記念公園：36名参加；航空発祥記念館 秋：11月14日、川越市「蔵づくりの街・喜多院」：25名参加；埼玉りそな銀行、菓子屋横丁、時の鐘

平成 23 年度 第 21 回在京下郷の集い
(H23.10.29 日暮里「ホテルラングウッド」:92名参加)

第 21 回 定期総会	交流パーティー
<ul style="list-style-type: none"> ・H22 年度事業報告、H23 年度事業計画 ・基金会計収支決算 ・23 年度予算：1,240,000 円（会費 480,000 ほか） ・新役員の選任：羽染作太幹事 ・事務局長：稲本欣彦産業振興班長 	<ul style="list-style-type: none"> ・オープニングショー：大川溪流太鼓 ・アトラクション：物江民夫さん ・大抽選会
会報 35 号 (H24.1.1)	親睦ハイキング
<ul style="list-style-type: none"> ・役員寄稿 4 編 ・会員寄稿 5 編 ・集い参加者寄稿 2 編 ・ハイキング参加者寄稿 1 編 ・特別寄稿 1 編（玉川一豊会員） 	春：東日本大震災で中止 秋：11 月 12 日 葛飾区「柴又帝釈天」：27 名参加；柴又八幡神社、矢切の渡し、葛飾柴又寅さん記念館
ふるさと懇談会	
<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災による町の被害と対応 ・7 月末の新潟 ・福島豪雨による被害と対応 ・町の活性化構想 ・じゅうねんの商品化 ・桜の苗木の寄贈計画 	

平成 24 年度 第 22 回在京下郷の集い
(24 年 10 月 27 日 日暮里「ホテルラングウッド」:93名参加)

第 22 回 定期総会	交流パーティー
<ul style="list-style-type: none"> ・H23 年度事業報告、H24 年度事業計画 ・基金会計収支決算 ・24 年度予算：1,080,000 円（会費 632,000 ほか） ・規則改正 ・新役員の選出：櫻木博、大竹力夫、高橋千代丸の 3 幹事が副幹事に 	<ul style="list-style-type: none"> ・オープニングショー：大川溪流太鼓 ・アトラクション：物江民夫さん ・大抽選会
会報 36 号 (H25.1.1)	親睦ハイキング
<ul style="list-style-type: none"> ・役員寄稿 4 編 ・会員寄稿 1 編 ・集い参加者寄稿 1 編 ・ハイキング参加者寄稿 3 編 ・追悼寄稿 1 編（渡部章二顧問） ・特別寄稿 2 編（湯田弘雄会員・室井邦彦参議院議員） 	春：4 月 7 日 柏市「あけぼの山公園」：30 名参加；布施弁天、本尊弁天 秋：11 月 10 日 文京区「六義園」：36 名参加
ふるさと懇談会	
<ul style="list-style-type: none"> ・下郷町の近況（風評被害対策、道の駅下郷の売上増加、下郷町観光協会と連携した観光PRの強化） ・桜の苗木を寄贈 ・「道の駅下郷」への要望 ・「塔のへつり」の危険度 	

平成 25 年度 第 23 回在京下郷の集い
(H25.10.27 日暮里「ホテルラングウッド」:120名参加)

第 23 回 定期総会	交流パーティー
<ul style="list-style-type: none"> ・H24 年度事業報告、H25 年度事業計画 ・基金会計収支決算 ・25 年度予算：874,000 円（会費 474,000 ほか） 	<ul style="list-style-type: none"> ・アトラクション 1：尺八演奏 山内磐水社中 星勝雄様 ・アトラクション 2：エコロジーマジック ドリーム かずよし様 ・大抽選会
会報 37 号 (H26.1.1)	親睦ハイキング
<ul style="list-style-type: none"> ・役員寄稿 4 編 ・会員寄稿 3 編 ・集い参加者寄稿 3 編 ・ハイキング参加者寄稿 2 編 ・特別寄稿 1 編（星勝雄氏） 	春：4 月 6 日 横浜・港の見える丘公園：33 名参加；山手イタリア山公園、山手カトリック教会、ブリキのおもちゃ博物館、中華街 秋：11 月 9 日 立川市「国営昭和記念公園」：23 名参加
ふるさと懇談会	
<ul style="list-style-type: none"> ・星學町長就任の所信（町民の幸せを実現するための 3 つの柱、八つの公約の実現） ・桜の苗木を寄贈 ・湯野上温泉郷の夫婦岩で地域おこし ・戸石川の清流化 	

平成 26 年度 第 24 回在京下郷の集い
(H26.10.22 日暮里「ホテルラングウッド」：110名参加)

第 24 回 定期総会	交流パーティー
<ul style="list-style-type: none"> ・ H25 年度事業報告、H26 年度事業計画 ・ 基金会計収支決算 ・ 26 年度予算：692,000 円（会費 474,000 ほか） ・ 役員改選：新任（芳賀公幹事、室井初男幹事） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ アトラクション 1：春奈かおりさん ・ アトラクション 2：馬場誠三さん ・ 大抽選会
会報 38 号 (H27.1.1)	親睦ハイキング
<ul style="list-style-type: none"> ・ 役員寄稿 4 編 ・ 会員寄稿 2 編 ・ 集い参加者寄稿 0 編 ・ ハイキング参加者寄稿 1 編 ・ 役員就任・退任 2 編 ・ 特別寄稿 1 編（玉川一豊会員） 	春：4 月 5 日 亀戸天神・猿江恩賜公園：22 名参加 秋：10 月 4 日 浜離宮恩賜公園：27 名参加、浅草から水上バス
ふるさと懇談会	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 下郷町の近況 ・ 戸石川の清流化（かじかの棲む川、子供たちが滞在型で野外学習ができる体制の整備） 	

平成 27 年度 第 25 回在京下郷の集い
(H27.10.31 日暮里「ホテルラングウッド」：129名参加)

第 25 回 定期総会	交流パーティー
<ul style="list-style-type: none"> ・ H26 年度事業報告、H27 年度事業計画 ・ 27 年度予算：590,000 円（会費 414,000 ほか） ・ 基金会計収支決算 ・ 役員改選：新任（佐藤文章幹事） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ アトラクション 1：馬場ゆかりさん ・ アトラクション 2：エコロジーマジック ドリーム かずよしさん ・ 大抽選会
会報 39 号 (H28.1.1)	親睦ハイキング
<ul style="list-style-type: none"> ・ 役員寄稿 2 編 ・ 会員寄稿 2 編 ・ 集い参加者寄稿 1 編 ・ ハイキング参加者寄稿 2 編 ・ 役員就任・退任 1 編 ・ 追悼寄稿 2 編（渡部平八監査、菊池明子幹事） 	春：4 月 4 日 大船観音寺：27 名参加；フラワーセンター大船植物園 秋：10 月 3 日 長谷寺・鎌倉大仏：21 名参加
ふるさと懇談会	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 下郷町の近況 ・ 町特産品の会員への販売促進 ・ 中山風穴の呼称変更 ・ 戸石川の清流化 ・ 日暮の滝の駐車場整備 ・ 集いの食材に下郷産を 	

平成 29 年度 第 27 回在京下郷の集い
(H29.10.28 日暮里「ホテルラングウッド」：128名参加)

第 27 回 定期総会	交流パーティー
<ul style="list-style-type: none"> ・ H28 年度事業報告、H29 年度事業計画 ・ 29 年度予算：491,000 円（会費 226,000 ほか） ・ 役員改選：役職変更（中野善次・星定雄・長沼種臣顧問、室井軍三会長、芳賀勝義・高橋千代丸・室井初男副会長、芳賀公幹事長、櫻木博・星洋武・小山博義副幹事長、羽染作太会計）/新任（星善徳幹事、芳賀清喜幹事）/上記以外は再任 ・ 事務局長：佐藤壽一産業課長 	<ul style="list-style-type: none"> ・ オープニングショー：下郷大黒舞（佐藤勇平さん） ・ アトラクション：三志太神楽 ・ 大抽選会
会報 41 号 (H30.1.1)	親睦ハイキング
<ul style="list-style-type: none"> ・ 役員寄稿 3 編 ・ 会員寄稿 2 編 ・ 集い参加者寄稿 1 編 ・ ハイキング参加者寄稿 1 編 ・ 役員就任寄稿 3 編（芳賀公幹事長、星善徳幹事、芳賀清喜幹事） ・ 退任寄稿 1 編（中野善次顧問） ・ 追悼寄稿 1 編（尾形慎記顧問） 	春：4 月 1 日 市川市「里見公園・じゅん菜池」：20 名参加 秋：10 月 7 日 都電荒川線めぐり：21 名参加；荒川自然公園、三河島下水処理場
ふるさと懇談会	

ふるさと懇談会
<ul style="list-style-type: none"> ・下郷町の近況 ・着地型ツーリズム推進事業の推進状況と在京会の関わり方 ・下郷町の人口推移を改善するためには：地元での職場づくり、子育てし易い町に、着地型事業と連携した施策、学校の統廃合に伴う空き施設を利用した雇用創出事業の開拓 ・ふるさと納税の拡大：ふるさと納税の利点のPR、返礼品の還元率の改善 ・塔のへつりの危険対策

平成30年度 第28回在京下郷の集い
(H30.10.27 日暮里「ホテルラングウッド」：117名参加)

第28回 定期総会	交流パーティー
<ul style="list-style-type: none"> ・H29年度事業報告、H30年度事業計画 ・30年度予算：675,000円（会費165,000ほか） ・基金会計収支決算 ・会則の改正 ・役員改選：全員再任/新任（佐藤清美幹事、湯田義朗幹事） ・事務局長：玉川武之産業課長 	<ul style="list-style-type: none"> ・オープニングショー：下郷大黒舞（芳賀順子さん） ・アトラクション：民謡アイドル 永峯恵さん（若松市、若商出身） ・大抽選会 ・盆踊り：永峯恵さんの音頭に合わせて
会報42号（H31.1.1）－モノクロ印刷－	親睦ハイキング
<ul style="list-style-type: none"> ・役員寄稿5編 ・会員寄稿3編 ・集い参加者寄稿1編 ・ハイキング参加者寄稿2編 ・役員就任寄稿2編（佐藤清美幹事長、湯田義朗幹事） 	春：4月7日 荒川区「舎人公園」：25名参加 秋：9月15日 江戸川区「葛西臨海公園」：24名参加
ふるさと懇談会	
<ul style="list-style-type: none"> ・下郷町の近況 ・町の着地型観光推進事業（教育旅行、リピーター確保のための観光づくり） ・ふるさと納税の拡大（優遇税制のPR、返礼品の魅力アップ、返礼品生産体制の整備・生産者の多角化、温泉宿泊・レジャー/スポーツ系返礼品の 開発） 	

令和元年度 第29回在京下郷の集い
(R1.10.27 日暮里「ホテルラングウッド」：127名参加)

第29回 定期総会	交流パーティー
<ul style="list-style-type: none"> ・H30年度事業報告、R1年度事業計画 ・R1年度予算：740,000円（会費152,000ほか） ・基金会計収支決算 ・会則の改正 ・役員改選：再任・兼任/新任（渡部佐吉幹事、湯田省三幹事） ・事務局長：玉川武之総合政策課長 	<ul style="list-style-type: none"> ・オープニングショー：下郷大黒舞（芳賀順子さん） ・アトラクション：演歌歌手 春奈かおりさん ・大抽選会 ・盆踊り：「会津磐梯山」の音頭に合わせて ・斉唱：「ああ上野駅」、 ・のど自慢大会
会報43号（R2.1.1）	親睦ハイキング
<ul style="list-style-type: none"> ・役員寄稿4編 ・会員寄稿0編 ・集い参加者寄稿0編 ・ハイキング参加者寄稿0編 ・役員就任寄稿2編（渡部佐吉幹事、湯田省三幹事） 	春：3月31日 墨田区「亀井戸中央公園」：21名参加 秋：11月9日 小金井市「都立小金井公園」：16名参加
ふるさと懇談会	
<ul style="list-style-type: none"> ・下郷町の近況 ・下郷町地域おこし協力隊の活動（「クラインガルテン下郷」の運営補助、空き家対策活動） ・在京下郷会の現状と今後の課題、 ・ふるさと納税について（返礼品の魅力アップ及び品揃え） 	

（文責 高橋千代丸）

第三部 在京下郷会 30 年の思い出

👏 祝辞 在京下郷会会員の皆様の真心のメッセージ 👏

在京下郷会創立 30 周年に寄せて

猪股万治 倉水出身

昭和の終わりから平成にかけて、全国的にリゾート開発が話題になり、下郷町も映画会社東宝と提携して、中山地区を開発しようと、気運が高まり、在京にいる下郷町出身者四百名近い人達が集まり盛大に在京下郷会が発足されて三十周年を迎い、誠に御目出度う御座居ます。初代会長本田氏の努力によって基盤が出来、渡部氏、尾形氏、中野氏、室井氏と引き継ぎ、部落を代表して役員が、率先して協力支えて、今日に経っていることは誇りであり、今後に於いても発展していくものと信じています。いずれにしても会を継続していく事は大変な苦労があります。最近の会合では敬老会の様相に思われます。ふるさと時代とともに若い人達の参加が少なく、先細りの感がします。互いに声をかけ合ってこの先四十年、ご執念を進んで行くべく、在京会、下郷町が知恵を出し合って、健康第一に頑張りましょう。

羨ましい在京下郷会

菅家清夫 南会津町出身

私は恩師を始め多くの下郷の方々にお世話になっております。中でも会長の室井さんには昭和四三年七月慶應病院に入院依頼、今日まで、副会長の桜木君とは田島高で学び、同君の父君の葬儀には学校代表として参列、卒業後は共に警視庁警察官として励みました。この間、他の人からも下郷の良さを聞きお呼び、室井さんに「在京下郷会に出席させて」と相談すると「いいじゃない、出てよ」と一発回答を得て、その素晴らしさを深く知りました。その後桜木君とは共に叙勲を賜り、桜木君は在京下郷会から盛大に祝福され、私は南会津町に寄付等をしましたが何の音沙汰もなくガックリ、「在京下郷会はいいなあー」と思いました。

在京下郷会創立 30 周年に寄せて

湯田洋二 檜原出身

在京下郷会三十周年おめでとうございます。本来であれば二〇二一年に記念行事を執り行うところ新型コロナ禍で延期されたのですが役員の皆様には大変ご苦勞された事と思いますその中で室井軍三会長、桜木博副会長は私の同級生ですが二人とも在京下郷会では本当に頑張っていると思いますのでこれからも皆様の応援を宜しくお願い致します。

尚、広報しもごうの件についてですが、私達在京人は月一回の広報が楽しみですので星學町長はじめ「広報しもごう」担当の方々にはこれからも配布を宜しくお願い致します。最後になりましたが在京下郷会の増々の発展をお祈り申し上げますとともに役員及び会員の皆様のご健康を心よりお祈り致します。
練馬区中村北 4-2-12-906

👏 祝辞 在京下郷会会員の皆様の真心のメッセージ 👏

在京下郷会創立 30 周年に寄せて

保坂 琴 檜原出身

下郷を離れて 50 年近くが経ち、自分が年金を受給する年齢になった事に少し違和感を覚える今日この頃です。

小学校の頃、冬は玄関前に階段を作れるほど雪が降っていました。大雪の日は授業が半日になり帰る事も有り、内心嬉しかった事を思い出します。最近、お正月帰省をしても除雪が丁寧に行われていますので大変助かります。作業の皆さんご苦労様です。

在京下郷会に、一緒に出席をしていた親友が 3 年前に亡くなってしまいました。温泉旅行、居酒屋での飲み会、明るい性格の彼女でしたから私の人生に空洞ができたようです。1 日 1 日を悔いのないように過ごす日々です。

在京下郷会に参加して

坂井和子 湯野上出身

この度の在京下郷会三十周年おめでとうございます。常に役員の皆様にはお世話になりましてありがとうございます。あちらこちらの場所での下郷会に出席して私は楽しんで参りました、同郷である事で親近感わきゆったりした気分のひとときであります。私が小学校四年生の時担任の宗意先生にお逢いできたことなども思い出します。下郷町の様子も知ることがわかり生活などすっかりどこでも同じですね便利に発展しましてうれしくなります。これからも皆々様からの元気を大切に励み過ぎて行きますのでよろしく願申し上げます。

ふるさと下郷の思い出

芳賀 進 小沼崎出身

高い山と山に挟まれ、透き通った水の大川が流れた十数軒の村でした、春は山の雪解けと同時に「こぶし」の花が咲き、続いてあちらこちらに山桜が咲きはじめ井戸端の八重桜が咲き自慢の風景となります、道端と色々な花が咲く道を隣村の分校に 4 年間通い、その後湯の上の本校へ一里半の道を友達と徒歩やバスで雪が降ると川を渡り向えの駅から (SL) で湯の上の本校まで通い客車の無い時間帯は貨物列車の電気もない車掌室に乗せて頂いたのを思い出します。今は全てがダム底 (若郷湖) ですが私の心の中の故郷にはダムは有りません。



在京下郷会創立 30 周年に寄せて

玉川敏雄 塩生出身

在京下郷会 30 余年に渡り開催されて来られました役員、町会の皆様方に御礼を申し上げます。高齢になり東京で下郷弁での語り合いが楽しいです、思い出は多く古い小学校の桜、学芸会、運動会、ワラビ・イチゴ取り落穂拾い、故湯田町長との旭ダム鉄橋での川泳ぎに魚とり、塩生観音様を二周したほどの盆踊り、旭田中学校長佐藤正人氏による中妻の河原より石を運んでの校庭石垣造り、おかげ様で現在も強い体で歩いています。80歳の人生の友は酒でおばちゃんの造った濁酒を二人で味見したのが始まりで、コロナ禍まで美味しい酒・食事・温泉・歌・俳句での全国巡りをする事が出来ました。もう一つの友は映画です。小学校の講堂で見た「原爆の子」「広島」「鞍馬天狗」にはまりストーブのある姫川座で3本立、会工時に若松の栄楽座で見、現在もあきずに毎月有楽町や品川でみています。(戦死)した父の顔は知らないが丈夫な体、肝臓に製造してくれて感謝しております。

「下郷の思い出」

渡部 馨 姫川出身

下郷町を離れて六十年経ちました。兄夫婦も若松市に移り実家はありませんが、何年経っても私には大切なふるさとです。

学校から帰ると夏は川遊び、山に行けば蕨採りや栗拾いと、友達と自然を満喫しました。上級生や下級生もみんな仲良し。小学校の校庭での盆踊りも楽しい思い出です。遊んでばかりでしたが、大人達は静かに見守ってくれました。

“在京下郷会益々の発展 “

大竹幸康 檜原出身

在京下郷会 30 周年おめでとうございます。これも全スタッフの精魂込めた行動力の賜物と拝察いたします。この会が途切れることなく楽しい思い出の一つになります様祈願しております。

さて私もこの会に4回参加させて頂きましたが、皆さんと郷土愛を語ることが何よりも楽しみです。それが又、明日からの元気な自分の源に生かされている事に気づかされています。毎月送られてきます「広報しもごう」を見るのがとても楽しみにしておりますが、出生数が増えていないのが気にかかります。

最後に、下郷町民と在京下郷会が益々発展されることを心より願っております。





在京下郷会の集いに参加して

阪谷サヨ子 大沢出身

私が入京下郷会を知ったのは前幹事長芳賀公さん同級生で同級会の席で「ぜひ参加して」と声をかけて頂いたのがきっかけです。参加した驚いた事は東京若商会で顔を合わせる人が大勢いた事です。

私の実家は湯野上温泉駅から2km程行ったところの大沢です。大内宿と間違えて来られる方がいます。大内宿は全国的に有名になって驚いています。今でも時々行くことがあります。知っている人がいますので「甘酒飲んでけ」「コーヒー飲んでけ」「餅食ってけ」と声をかけてくれます。有難いと思っています。

主人を私の両親に紹介するため最初に連れて行ったのが、小野岳の紅葉がとてもすばらしくきれいな時で「きれいだな」といったのを今でも鮮明に覚えています。

『下』郷町の今昔の一『考』

星 力夫 落合出身 昭和三十四年旭田中学卒業



当時と下郷町の今を見るに・隔世の感の思い『町』民の為のインフラの整『備』・『町』民の為の充『実』・『観』光地の開発整『備』・『町』民の為の各所に設置・『町』民相互のコミュニティー広場の充『実』『町』民相談窓口の充『実』・『福』祉施設の更なる充『実』等々・地方行政の全責任者ある星町長を中心に・町民の協力のもと・町民の安心・安全の為日々奮闘されている・町議会銀の各位に敬意を表します。今後少子高齢化時代・町全体の後継者の対策・育成等々、下郷町の盤石な発展を・お祈り申し上げます。思いつく儘に。千葉市中央在住

『会』の運営発展に尽力されておられる諸氏関係者の方々に敬意を表します。

在京下郷会員入会し

中坪貞男 白岩出身

平成令和と年号も変わり私が会員入会時には会員皆様も大変大勢でした。「春桜」「秋紅葉」都内近県の名所旧跡等見学歴史の確認出来ました。ランチタイムは各時自慢の弁当古里の味お酒古里の言葉で話し出来ます。近年は参加会員減少しており少し淋しく感じられます。私も今では最古参組になりました。私も現在体調よく春・秋のハイキングが楽しみです。毎年東京にて定期総会ありまして下郷会町長、議員町関係者一同の紹介頼もしく下郷町に生まれて多感な時お過した事、懐かしいです。在京下郷会が永く続くように頑張りましょう、今年是在京下郷会発足三十年とのこと特別に盛大に開催するとの事楽しみにしております。コロナに振り回された四年間外出も出来ずようやくコロナに慣れ生活出来るようになりました新しい年に向かって元気に頑張りましょう、下郷町・下郷町民皆様在京下郷会ご健勝を祈念申し上げます。



私の近況

佐藤利子 刈林出身

人生にはいろいろな事が有りますが、できない事を嘆くよりできる事に挑戦する事が大切だと実感しています。私は地域しています。貢献を色々やらせてもらっています。たとえば町会会計十二年、副会長十八年しています。日本赤十字分団三十年、自主防災会二十五年町会の行事はまだ沢山有ります。体の調子が悪い時は病院通い大変な時もあります。主婦って大変ですネ、くるしい時もありますが楽な事ばかりでは人生を終わる事はもったいない。

趣味としてまだ社交ダンスをしています。コロナの時は4年間お休みしていました、初心にかえり続けたいと思っております。何歳までできるか楽しみです。

ふるさと、下郷の思い出

佐藤修平 刈林出身



早いもので、故郷を離れてから六十年が過ぎました。田舎にいた十八年間は、沢山の思い出が残っております。毎日の様に裏山に登りターザンごっこをして遊んだり、小学校の校庭で上級生に混じり野球をしていました。また、友達数人で塔のへつりに自転車を出掛けて、帰りは、タイヤが途中でパンクしたので押して帰って来た事も夏ありました。夏は、旭ダムの上流で、毎日泳いで遊んだ事が、昨日の事のように思い出されます。在京下郷会に初めて出席したのは、平成十九年十月九日（土）日暮里駅前のホテルラングウッドで開催されました。当日は、台風の影響で大雨が降っていた記憶があります。今年、設立三十周年を迎え記念の年に出席出来た事に、感謝しております。

在京下郷会パーティーに参加して

長瀬信子（旧姓 星） 檜原出身

在京下郷会 30 周年おめでとうございます。善徳君から案内があり義朗君と二人幹事として活動していることと、多数の同級生の参加を期待してこの日を楽しみにしていました。実際下郷からも含め多くの同級生との再会は胸躍り楽しく幸せな時間を頂きました。会話に夢中になり、素晴らしい企画のステージに十分な拍手と声援を送って無かった事に今頃になって反省しています。来年もぜひ参加したいと思っております。



在京下郷会に出席して

渡部輝雄 茨城県牛久市在住

高校を神武景気及び岩戸景気と父の助けで卒業し、ふるさと雪の会津から京浜工業都市の川崎に出て今度は自力で、一年後、川崎東京間を四年間通い教授の勧めで就職し社会への順調な船出をした。

又いざなぎ景気の助もあり結婚し自分の家も持つことができ八十の歳を超えた。その間何回在京下郷会に出席したか定かではない。

下郷会に出席するには、竹馬の友と会い心おきなく会津弁を使って苦労話をし、又ふるさと会津の臭いを嗅ぎ、若いエネルギーを貰って、明日への活力にしていました。電話やメールでは味わえない顔を見ながらのコンタクトが最高の人生の糧です。

久しぶりの在京下郷会

前田道子 倉村出身

在京下郷会 30 周年記念おめでとうございます。私は、下郷会に参加したのは何年前か覚えていませんが同級生が幹事をしていたこともあり仲間に入れて頂きました。その頃は同級生の参加が多かったと思います。コロナ後やっと皆なの懐かしい顔を拝見して嬉しいやら懐かしいやらで。やっぱり同郷の人に会えるのは 元気の源です。

私の小さな趣味は、スイミングと庭いじりです、スイミングは 34 年つづけています、膝の手術で 2 年間休みはしましたが、その後は今に至っています。土いじりは小さな庭で菊や花を育てています。会津のことも自然と思い出し故郷は何につけ思い出しながら生きています。

コロナを経て久しぶりに夫と息子 2 人と里帰りをしましたこの 11 月のことです、息子達は、それぞれ家族がいますが本当に久しぶりに親子だけのドライブで会津の山河を後にしました。

懐かしい古い写真



ママさんバレーボール



脱脂粉乳



姫川座

祝辞 下郷町町民の皆様の真心のメッセージ

在京下郷会 30 周年記念に寄せて

大竹健二郎 三ツ井在住

10月29日早朝の役場広場に在京下郷会の集いにバスは前夜の雨上がり紅葉と青葉の森を上り下りと、また道の駅付近からの眺めは開発されない自然の山並みは故郷の匂い誇りを感じて快適な山越道でありました。賑わいの集いの会は当初の頃も思い出し遠き昭和を懐かしみ時の流れの速さを身に沁みしました。今年も猛暑でいつもの夏の298路はエアコン切りの天然クーラーは何処の感、それでも故郷は涼しさと採り立ての農作物も沢山あり、役場関係者皆様の陳情活動等の御努力により新しい道路開通や整備により観光会津下郷が更に観光時代がと願う団塊の世代。

“祝い” 在京下郷会 30 周年

荒井吉政 姫川在住

毎回、同級生や地域の在京の仲間に会えるのを楽しみに参加しております。今回も多くの同級生や在京の先輩があつまり、楽しい時間を過ごすことができました。

役員の皆様にはお世話になりますが今後とも楽しみにしておりますのでぜひとも継続して開催いただくようお願いいたします。

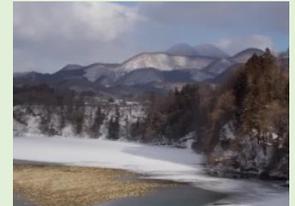
役員の皆様のご尽力に敬意を表するとともに、今後とも引き続き、在京下郷会がさらに発展される様お祈りしております。

在京下郷会創立 30 周年に寄せて

渡部 四郎（赤土出身南会津町系沢在住）

在京下郷会には檜原中時代の同級生や同郷の方々に会えることを楽しみに毎年参加してまいりました。特に数年前には下郷会を同級会の場として活用させていただき、懐かしい面々と久しぶりの旧交を温めることができました。そういう意味では下郷会は絶好の機会だと思っております。

役員の皆様にはありがたく厚く御礼申し上げ、会の更なる発展をお祈りしております。



祝辞 在京下郷会 役員・元役員

ハイキング下調べの思い出

在京下郷会顧問 中野善次



現在の在京下郷会ハイキングの責任者は、副幹事長羽染作太さんであります。私が幹事長、副会長、会長に就任しているときは、会計幹事の前田恵子さん、幹事の佐藤俱子さん、副会長の故長沼種臣さんと私の4人でハイキングの下調べに行くことが多かった。東京駅を起点にし、東方面は葛飾、臨海公園、清住白河、西方面は高尾山、立川恩賜公園、南方面は鎌倉、南足柄、大雄山等を中心に場所を選ぶことにした。

皆さんは心よく賛同され、当日は会食しながら楽しい一日を過ごすことができました。

★ 佐藤俱子さんの句

・みどりしたたる大雄山在京会の友集ふ ・童心に我かえらせしレンゲの田んぼ

★ 故菊池明子さんの句

・りんどうゆれる山あいの遠き昔が忍ばれる

役員になって多くのことを学びました

在京下郷会副会長 高橋千代丸



平成17年に定年を迎えたとき、幼少から引っ張っていただいた林中出身の‘章二あんつあ’、つまり、渡部章二顧問から、「在京下郷会の役員になって町と一緒に仕事をしないか」と誘われ、役員になりました。爾来、30周年を迎えたこの日まで、会報の編集を中心に在京下郷会の運営に携わってきました。

そして、役員会や会報の発行、並びに「在京下郷の集い」を通し、下郷町が持つ豊かで芯の通った素晴らしい文化や人情をたくさん知ることができ、その結果、下郷に生まれ育ったことに誇りを持つことができ、有意義な体験ができました。在京下郷会の皆様・町の皆様！大変ありがとうございました。

在京下郷会の今後の課題について

在京下郷会副会長 桜木 博



在京下郷会は、下郷町内の各区長が集落から役員を推薦して発足しました。私も当時の区長から推薦で役員となり現在に至っております。推薦の理由が不明であることに加え、当時乗り切った仕事にブレーキがかかることが心配で、納得いかないまま最初の役員会に出席しました。その役員会での町長の説明が「在京会は会員同士、会員と町民の交流を深めながらふるさと下郷を応援する会である。」との事で一転やる気になりました。

そしていろいろな活動に参加してまいりました。しかし最近は会員が激減し様々な活動に支障をきたしております。原因は会員の高齢化です。今後は会員の増員活動が大きな課題です。様々な増員活動の中で、会の発足当時同様各区長にお願いして集落の中からもめばしい若者を推薦して頂くのが効果的と考えております。

祝辞 在京下郷会 役員・元役員

在京下郷会 30 周年記念に寄せて

在京下郷会幹事長 星洋武



はじめて参加したのは、「東宝スタジアム」で、催された時でした。町からのイベントで会場内の周囲にテントが出されておりまして、「そば」等をごちそうになった思い出があり、何てすごい集まりがあるんだろうと思い、関東地区で行われる時は毎回出席するようにしていました。

私は仕事の関係で北海道から岡山県まで 13ヶ所を、転勤してきまして、はじめて参加した時に、なにかしい人々に会いまして、それが楽しみでした。

そんな思いを胸にだいて、今役員の一員として会計担当をしておりますが、あの頃のようにはゆきません。

コロナの後、4年振りに「上野精養軒」で30周年下郷の集いが開催されました。今までで一番和やかな集いだったと言った夫婦がおりましたが、私もまったくそう思いました。東山温泉から芸妓3名を呼んで盛り上げを諮ったのも効果があったと思いました。又、司会者もプロを呼んでやりました。この効果は絶大だったと思いました。

在京下郷会 30 周年記念に寄せて

在京下郷会副幹事長 羽染作太



1967年（昭和42年）3月に故郷を離れ、後期高齢者となるも、田舎の空気、山・川をわすれることはない。山菜・キノコの味はわすれられない。岩魚釣る、だいご味は昨日のように身体が覚えています。ハイキング担当となり、より下郷町の良さが、よくわかります。私が自信をもって紹介してきた下郷町、豊かな自然を今後も残しながら次の世代に発展して欲しい。

在京下郷会 30 周年記念に寄せて

在京下郷会副幹事長 星善徳



2005年より、少年野球チームの夏合宿のため毎年下郷に帰省していましたが、その度に下郷町の素晴らしさを再発見し、町の発展に微力を尽くせればと思ってきました。秋の下郷会には同級生が下郷からも参加して毎回ミニ同級会として旧交を温め、また同郷の先輩と思いがけず再会して近況報告や情報交換をするなど有意義なものとなっています。同級会の場としても活用できる下郷会を今後とも末永く継続できるように願っています。皆さん同級会は是非とも下郷会で!!



祝辞 在京下郷会 役員・元役員

30周年記念誌の発行おめでとうございます

在京下郷会会計 前田恵子



毎回参加するたびに新しい出会いがあります。子供のころ近所で遊んだ幼友達に会ったり、年代の違いからあまり知らなかった人が同郷であることから話が弾んだり、懐かしい感動に花咲くことが多く、いつも楽しいひと時を過ごさせて頂いております。これからも心の故郷に逢える会を念願し、会員一丸となって盛り上げていきましょう。

在京下郷会 30周年記念に寄せて

在京下郷会会計 渡部佐吉

第1回は東宝撮影所という華やかな場所にて開催され、感激！。元NHKアナウンサーの鈴木健二氏の「お陰様」のお話には感銘！。しかし、同級生は一人もおりませんでした。ところが、第26回には何と同級生が5名も参加して頂き楽しいひと時を過ごすことができました♥。第29回には「地域おこし協力隊」の活動に大いに期待を寄せていました。ところが、コロナ発生。今後は、町民と一体となった在京下郷会の一層の活動が望まれます。

新鮮な出会いです

在京下郷会幹事 佐藤やすの



私は在京下郷の集いの受付、その他を何度か担当させて頂き、来場者とも出会い言葉を交わすうちに顔見知りになり、あーあの人・この人の友達、今年も出席している。うれしいなあー 世代を超えて交流でき在京会。懐かしいなまりが飛び交う同郷食事、お酒も進み、ほろ酔いで帰る支度 楽しかったよと、来年もまた来るからよ 約束ありがとう。待っているよと返事を返し 見送る私達 さようなら。

祝辞 在京下郷会 役員・元役員

在京下郷会 30周年記念に寄せて

在京下郷会幹事 佐藤俱子



在京下郷会 30周年誠にありがとうございます。私は現在室井軍三会長の元、幹事をお引き受けし各役員の皆様方に支えられ現在に至っております事に心から感謝申し上げます。令和5年10月29日 第30回在京下郷会の集い 上野精養軒で盛大に開催されました。会場には月日の流れ、まして今まで長年にわたりこの在京下郷会に集い続けて下さいました昭和11年生まれの私の同級生初め、多勢のふる里出身の知人、友人の方々に心よりお礼申し上げます。そして私達の絆が時間を超えて続いている事はこれ以上ない私達のよろこびでございます。この素晴らしい在京下郷会が末長く続き増々の発展と継続を心から願っております。

30年間役員を務めさせていただきました

在京下郷会幹事 佐藤隆志



在京下郷会の発足時に区長さんから役員就任を依頼されて以来、30年があっという間に過ぎました。自営業のため役員活動に使える時間は制約をお受けましたが、役員会への出席や親睦ハイキングへの参加、会報への投稿は続けてきたつもりです。思い出になるのは、八重の桜で会津が有名になり、甲子トンネルの開通で下郷の通過者が増加した時に、八重の桜をデザインしたお菓子の実用新案をとったことです。

狙いは、これを下郷の菓子屋さんに作ってもらい、大内宿の土産として販売することで特許料をいただき、これを在京下郷会の収入とし、ひっ迫が始まった在京下郷会の財政立て直しに一役買うというものでした。しかしながら、事業は軌道に乗らずアイデア倒れに終わってしまいましたが、楽しい経験をさせていただきました。関係していただいた方々に厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

旅行のご報告

在京下郷会幹事 室井初男



昨年、ジャパネットで企画の「日本一周10日間のクルーズ船旅行」に行つて参りました。妻が一昨年までパートとして働いてくれたことに対する労いを何にしようかと予てより考えて居りました処、偶然にクルーズ船旅行の広告が目に留まり、荷物を持ち歩くことなくできる旅行は、パーキンソン病を患う妻にとって正に最適のものと思い申しました。

横浜(大井ふ頭)から乗船し、函館、秋田、金沢、釜山、鹿児島、高知と周りまして最後は横浜で解散となりました。すべての寄港地では主要な2,3か所の循環バスとオプションツアー(有料)が用意されておりましたので、観光スタイルは自分の好きなところを自由に選ぶことができました。何時になるかわかりませんが、次はダイヤモンドプリンセス号での旅を考えております。

祝辞 在京下郷会 役員・元役員

在京下郷会 30 周年記念に寄せて

在京下郷会幹事 佐藤文章



役員最年少65歳の佐藤文章です。
現在私は、バスによる障害者輸送と旅行会社の社長として、毎日働いており、在京会活動に関われず、大変申し訳なく思っています。私の在京会の未来像は、下郷町を巣立つ若者も参加する会にしたいと思います。町に残る両親や祖父母が故郷を離れても在京会があるから安心してもらえる組織にしたいと思います。そのためにも若い方の役員就任と若者の入会を心よりお待ちしております！

在京下郷会 30 周年記念に寄せて

在京下郷会幹事 湯田義朗



在京下郷会総会・パーティー30回の歴史を作られた諸先輩方と町関係者の皆様のご苦勞に感謝申し上げます。会員、幹事となり3回目の参加となった。4年ぶりの開催は下郷からの参加も含め10名の同級生と再会。昔話や近況などで大いに盛り上がり大変有意義な時間を共有できた。ジジイやババアになっても皆元気で、コロナ禍でのより良く生きるための健康と身体の重要性を再認識させられたものです。
ふるさと納税返礼品の美味しいお米を食べて、益々元気になり日々精進したいと思います。
最後に同級会は是非とも下郷会で宜しくお願い致します。

在京下郷会 30 周年記念に寄せて

在京下郷会幹事 湯田省三



在京下郷会役員の皆様方の名前と顔がまだ覚えきれない5年目の新人です。何か会のために仕事をしたいと思っておりましたら、30周年記念の終わりの頃に「ああ上野駅」を誰かお願い出来ませんかとの提案に、私が歌いますとお願いをいたしました。当日勝田市からお出で頂いた「檜中同級生菊地徳子さん」と何とか楽しく終わることができました。
また、コロナ禍で出来なかった同期会、昨年80歳を記念して開催し互いの健康を祝いました。

祝辞 在京下郷会 役員・元役員

記念誌発刊を祝して

在京下郷会元役員 元幹事長 二瓶 明

在京下郷会員の皆様には、日頃より在京下郷会振興の為に格別のご支援を賜りまして厚くお礼申し上げます。ご存じの通り、在京下郷会の創立30年の記念すべき年を迎えにあたり、記念誌を発刊出来ますことは、誠に喜ばしいことであります。

顧みますと、本会は在京下郷会として、発起人（役員）顧問 渡部政武様（刈林）会長 本田武男様（塩生）副会長 渡部章二様（刈林）副会長 渡部辰男様（芦の原）幹事長 二瓶 明（刈林）幹事 中野善次様（刈林）をもって、在京下郷会が発足いたしました。

在京下郷会の目的は、会員の親睦をはかること、ふるさとの情報交換を蜜にすること、下郷町の発展に対し、寄与することの3本柱となっており、町との交流を通し、積極的に推進してゆくことであります。

それ以来、在京下郷会が「会員名簿」を作成し30年の歩みを重ね、更なる歩みを続ける事が出来るのも会員名簿の役目であると思います。この記念誌や会員名簿、会員同士の活動によって{絆}と言われ、絆を大切につなげていくのは会員の役目であると思います。しかし、名簿から個人情報の流出等、悪いことに利用されないことを願うとともに、この名簿が在京下郷会の活動の活性化の源となることを信じております。最後になりますがこの度の発刊にあたり、関係各位の皆様のご苦勞に対し、深くお礼申し上げます。会員の皆様方のご健勝と在京下郷会の益々の発展を祈念しまして発刊の挨拶と致します。



大内宿半夏祭り



第四部 第30回在京下郷の集い 30周年記念パーティー

第30回在京下郷会総会

(文責 高橋千代丸)

11時より上野精養軒において第30回定期総会が開催され、在京下郷会事務局長(玉川武之産業政策課長)の司会により、開会宣言(高橋千代丸在京下郷会副会長)会長挨拶(室井軍三在京下郷会長)、功労者表彰(高橋千代丸副会長、佐藤順昭幹事)及び祝辞(星學下郷町長、小玉智和下郷町議会議長)に続いて、次の7つの議事の審議が行われ、原案通りに可決された。以下に議事及びその内容を示す。



開会宣言・高橋千代丸 会長挨拶・室井軍三 町長祝辞・星 學 議会議長祝辞・小玉智和

功労賞表彰



高橋千代丸殿



佐藤順昭殿



議事進行

《議事》

- (1) 報告第1号 令和4年度事業報告について
- (2) 報告第2号 令和4年度収支決算報告について
- (3) 報告第3号 令和4年度基金会計収支決算報告について
- (4) 報告第4号 令和4年度30周年記念事業特別会計収支決算報告について
- (5) 議案第1号 令和5年度事業計画(案)について
- (6) 議案第2号 令和5年度収支予算(案)について
- (7) 議案第3号 令和5年度30周年記念事業特別会計収支予算(案)について
- (8) 議案第4号 役員の選出について

(1) 報告第1号 令和4年度事業報告について(事業期間;令和4年9月1日~令和5年8月31日)

No.	年月日	事業内容	出席者
1	4.10.8	在下郷会役員会 場所:台東区 上野精養軒	16名

2	4.10.29	令和4年度 在京下郷会 定期総会 (在京下郷の集いは、新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	書面評決
3	4.11.26	役員と下郷町職員(事務局)との打ち合わせ 場所:台東区 上野精養軒	役員3名 町職員2名
4	4.12.17	在京下郷会役員及び忘年会 場所:台東区 上野精養軒	18名
5	5.2.18	在京下郷会役員及び新年会 場所:台東区 上野精養軒	18名
6	5.4.1	在京下郷会役員及び観桜会 場所:台東区 上野精養軒	16名
7	5.4.18	フジの木30周年記念植樹現地確認 場所:下郷町役場、大川ふるさと公園	役員5名
8	5.7.2	ふるさと南会津会総会及び懇親会 場所:文京区 東京ガーデンパレス	会長 室井軍三 幹事 前田恵子
9	5.7.22	在京下郷会役員及び納涼会 場所:台東区 上野精養軒	16名

(2) 報告第2号 令和4年度収支決算報告について

(3) 報告第3号 令和4年度
基金会計収支決算報告について

報告第2号 令和4年度 在京下郷会収支決算書 自 令和4年9月1日 至 令和5年8月31日				
○収入の部 (単位:円)				
科目	予算額 (A)	決算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘要
前期繰越金	964,542	964,542	0	前年度より繰越し
会費	100,000	150,000	50,000	現年度分(56件) 112,000円 過年度分(9件) 18,000円 翌年度分(1件) 20,000円 終身分(1件) 20,000円
補助金	300,000	0	△ 300,000	30周年記念事業延期のため
寄付金	0	38,000	38,000	会員寄付(2件)
雑収入	35,458	27,102	△ 8,356	広告料、預金利息等
繰入金	0	0	0	
合計	1,400,000	1,179,644	△ 220,356	
○支出の部 (単位:円)				
科目	予算額 (A)	決算額 (B)	比較増減 (A-B)	摘要
会議費	20,000	47,874	27,874	役員会、集い打合せ経費等
事務費	40,000	39,600	△ 400	資料作成代、送料等
旅費	10,000	10,000	0	記念植樹現地視察
交際費	30,000	15,000	△ 15,000	在京南会津会会費等
事業費	500,000	0	△ 500,000	新型コロナウイルスにより 各種事業中止
繰出金	200,000	0	△ 200,000	30周年記念事業延期のため
次期繰越金	600,000	1,067,170	467,170	次年度へ繰越し
合計	1,400,000	1,179,644	△ 220,356	

預入先	東邦銀行 会津下郷支店
口座名義人	在京下郷会基金会計 事務局長 玉川武之
積立額	0円
利息	4円
預金現在高	401,289円

<次期繰越金内訳>	計1,067,170円
事務局会計 (郵便局)	706,000円
事務局会計 (東邦銀行)	242,205円
東京連絡所会計 (みずほ銀行)	118,985円

(4) 報告第4号 令和4年度30周年記念事業特別会計

収支決算報告について

報告第4号 令和4年度 30周年記念特別会計収支決算書				
自 令和4年9月 1日				
至 令和5年 8月31日				
○収入の部		(単位:円)		
科目	前年度 決算額(A)	本年度 予算額(B)	比較増減 (B-A)	適用
前期繰越金	616,450	616,450	0	
寄付金	0	0		
繰入金	200,000	0	△ 200,000	
雑収入	3,550	0	△ 3,550	
合計	820,000	616,450	△ 203,550	
○支出の部		(単位:円)		
科目	前年度 決算額(A)	本年度 予算額(B)	比較増減 (B-A)	適用
事務費	820,000	0	△ 820,000	
繰出金	0	0	0	
事務費	0	0	0	
次期繰越金	0	616,450	616,450	
合計	820,000	616,450	△ 203,550	

<次期繰越金内訳>	計616,450円
東京連絡所会計 (郵便局)	616,450円

(5) 議案第1号 令和5年度事業計画(案)について

1. ふるさと下郷の主要な年間行事、各種イベント等に参加協力協賛するとともに、相互の情報交換を密にし、下郷町の発展に寄与する。
2. 会員の拡大と組織強化、会活動の再構築に資する活動を展開する。
3. 設立30周年を記念し、記念誌を発行し、ふるさと下郷町にフジの木を贈呈する。
4. ふるさと下郷町内において、在京下郷会加入を促す。
5. 他のふるさと会との懇親を深め、会目的達成の先進事例等研鑽に努める。
6. その他、会則第3条の目的を達成する事業を役員会、部会等で具体化し事業を実施する。

◎主催事業

1	町 広 報 誌 の 送 付	「広報しもごう」の毎月送付 町内イベントや首都圏イベントの情報発信
2	第 3 0 回 在 京 下 郷 の 集 い	日程：令和5年10月29日(日) 場所：東京都台東区 上野精養軒 内容：定期総会・交流パーティー
3	観 光 P R 及 び 物 産 品 販 売 協 力	首都圏での観光PR活動及び各種イベントでの販売協力等
4	会 の 組 織 強 化 と 振 興 活 動	新規会員の募集活動 親睦ハイキング 観桜会、紅葉観賞会等
5	3 0 周 年 記 念 事 業	創立30周年記念誌の発行 下郷町へフジの木贈呈

(6) 議案第2号 令和5年度収支予算(案)について

議案第2号 令和5年度在京下郷会収支予算(案)				
自 令和5年9月 1日				
至 令和6年 8月31日				
○収入の部 (単位:円)				
科目	前年度 決算額(A)	本年度 予算額(B)	比較増減 (B-A)	適用
前期繰越金	964,542	1,067,170	102,628	
会費	150,000	100,000	△ 50,000	年会費@2,000円×50件
補助金	0	300,000	300,000	30周年記念事業補助金
寄付金	38,000	0	△ 38,000	
雑収入	27,102	32,830	5,728	広告料、預金利息等
繰入金	0	0	0	
合計	1,179,644	1,500,000	320,356	
○支出の部 (単位:円)				
科目	前年度 決算額(A)	本年度 予算額(B)	比較増減 (B-A)	適用
会議費	47,874	50,000	2,126	役員会、集い打合せ等経費
事務費	39,600	40,000	400	資料作成費、送料等
旅費	10,000	10,000	0	各種会議等交通費
交際費	15,000	30,000	15,000	総会等会費、交流パーティー参加費
事業費	0	500,000	500,000	在京下郷会だより印刷物代
繰出金	0	200,000	200,000	30周年記念事業特別会計へ
次期繰越金	1,067,170	670,000	△ 397,170	次年度へ繰越し
合計	1,179,644	1,500,000	320,356	

(7) 議案第3号 令和5年度30周年記念事業

特別会計収支予算(案)について

(8) 議案第4号 役員の選出について

(任期) 令和4年11月~令和6年10月

議案第3号 令和5年度 30周年記念特別会計収支予算書(案)				
自 令和5年9月 1日				
至 令和6年 8月31日				
○収入の部 (単位:円)				
科目	前年度 決算額(A)	本年度 予算額(B)	比較増減 (B-A)	摘要
前期繰越金	616,450	616,450	0	
寄付金	0	0	0	
繰入金	0	200,000	200,000	在京下郷会会計から
雑収入	0	3,550	3,550	
合計	616,450	820,000	203,550	
○支出の部 (単位:円)				
科目	前年度 決算額(A)	本年度 予算額(B)	比較増減 (A-B)	摘要
事業費	0	820,000	820,000	30周年記念品代
繰出金	0	0	0	
事務費	0	0	0	
次期繰越金	616,450	0	△ 616,450	
合計	616,450	820,000	203,550	

No	役職名	氏名	出身地	備考
1	顧問	中野 善次	刈林	
2	会長	室井 軍三	小池	
3	副会長	高橋千代丸	刈林	
4	(2名)	櫻木 博	落合	
5	幹事長	星 洋武	新開	
6	副幹事長	羽染 作太	三ツ井	
7	(2名)	星 善徳	刈林	
8	幹事 (11名)	佐藤 俱子	湯野上	
9		佐藤 隆志	大内	
10		佐藤 順昭	弥五島	
11		室井 初男	十文字	
12		佐藤 文章	刈林	
13		佐藤 学	小松川	
14		湯田 義朗	檜原	
15		湯田 省三	三ツ井	
16		大竹 虎雄	三ツ井	
17		大町 富江	中妻	新任
18		安齋千恵子	檜原	新任
19	会計 (3名)	星 洋武	新開	兼任
20		前田 恵子	倉水	
21		渡部 佐吉	姫川	
22	監査 (3名)	佐藤ヤスノ	檜原	
23		芳賀 清喜	沼尾	

第30回在京下郷会パーティー

12時から上野精養軒3階「桜の間」において尾形明美様の司会により交流パーティーが開催された。コロナ禍の影響で3年間延期となったことで、在京下郷会の絆が弱くなり、参加者が大幅に減少するのではないかと心配されたが、コロナ禍直前の第29回とほぼ同数の121名の参加者に恵まれた。在京下郷会の絆の強さに敬意を表する次第です。上野精養軒での開催は第13回在京下郷の集い以来となります。

今回は30周年記念に相応しい記憶に残る交流パーティーにしたい思いで、アトラクションに東山温泉芸妓を招いた。パーティーは、高橋千代丸副会長の開会宣言、室井軍三在京下郷会会長の主催者挨拶、星學下郷町長の祝辞、室井邦彦参議院議員・菅家一郎衆議院議員・小熊伸二衆議院議員それぞれの代理人による来賓祝辞、来賓紹介、祝電披露に続いて星善徳在京下郷会副幹事長による乾杯でパーティーに入った。

宴の合間には、在京下郷会からの「30周年記念事業」として、大川ふるさと公園に寄贈する藤棚の植樹祭のライドショーや下郷町からの「記念品贈呈」が行われた。

恒例のお楽しみ大抽選会では、在京下郷会、下郷町から提供された豪華賞品を当てた受賞者の喜びの声を聞き、雰囲気は一気に盛り上がった。

宴たけなわになったところで、湯田省三幹事と菊池徳子会員の先導により「ああ上野駅」を参加者全員で合唱し、集いの楽しさは頂点に達した。

そして、羽染作太副幹事長の中締め、櫻木博副会長の閉会の挨拶、記念写真の撮影をもって15時に集いは滞りなく完了し、次会の再会を約束しつつ散会となった。

司会者紹介



おがた あけみ
尾形 明美

本名：仲本 孝子（なかもと たかこ）

出身地：郡山市

誕生日：7月3日 かに座 A型

学歴：福島県立郡山女子高等学校（普通科）
～大妻女子短期大学家政学科中退

サイズ：159.5cm 44kg 足のサイズ：23cm

趣味：旅行 料理 食器・調味料集め 部屋の模様替え

特技：書道 ピアノ

スポーツ：ゴルフ

好きな季節：春

好きな食べ物：お寿司（好き嫌いなしの食いしん坊）

こだわり：人間性 エネルギー



開会宣言 高橋千代丸



会長挨拶 室井軍三



町長祝辞 星 學



乾杯の音頭 星善徳

日本一 東山芸妓の舞



◆東山温泉芸妓とは

会津の奥座敷、東山温泉は1,300年前、行基によって発見されたと言われ奥州三楽郷の一つに数えられる古い温泉郷です。歴史と伝統を持ち、「与謝野晶子」「竹久夢二」が逗留したことで知られています。東山温泉の特徴の一つが、温泉宿での宴席に華を添える芸妓衆です。昭和40年～50年代にかけて、芸妓は150人を数えました。しかし、年々芸妓衆の数は減り、今では20名を切ってしまいました。

◆歴史

会津東山芸妓の歴史は長く、江戸初期に湯女から派生したと言われています。昭和の中頃まで、数件の旅館の抱え芸妓がいました。大正末期より置屋制度ができ、そこから独自のしきたりや芸能が、先輩芸妓から若手芸妓へと伝承されてきました。東京からお師匠さんをお呼びして稽古をしており、鳴り物入りの踊りを披露することが出来ます。



記念品贈呈

町長より会長へ 第30回在京下郷の集い記念 しもごろ一手ぬぐい



佐藤 厚 (大松川出身) シンガーソングライター

♪ 夢を叶える為に夢の扉を開こう ♪



歌手紹介・しもごろと



この歌への思いを語る



熱唱・夢の扉

お楽しみ抽選会



下郷町から町長賞他豪華特産品、在京下郷会から素敵な商品の数々、会長から地デジ付液晶DVD、CDR ラジカセ、加湿器他多数

当選おめでとうございます。



各テーブルの様子

Fテーブルと会長 嬉し楽し



アップです



Aテーブルの皆さんご満悦



Gテーブル 楽・飲・食



Hテーブル 元気です



Bテーブル 舞台も見て



美女軍団と



Cテーブル 芸妓に見とれて



各テーブルの様子

I テーブル ニシン山椒漬最高



大谷選手の話で大盛り上がりらしい



J テーブル 楽しい同級会に



酒は百薬の長



D テーブル 会の繁栄を願って乾杯



懐かしいね 覚えてますか



令和 5 年度 在京下郷会定期総会・交流パーティー



全員集合写真

熱唱 ああ上野駅



ああ上野駅

作詞 関口義明
作曲 荒井英一
唄 井沢八郎

一 どこかに故郷の香りをのせて
入る列車のなつかしさ
上野は俺らの心の駅だ
くじけちゃならない人生が
あの日ここから始まった

二 就職列車にゆられて着いた
遠いあの夜を思い出す
上野は俺らの心の駅だ
配達帰りの自転車を
とめて聞いてる園なまり

三 ホームの時計を見つめていたら
母の笑顔になってきた
上野は俺らの心の駅だ
お店の仕事は辛いけど
胸にやでっかい夢がある



歌唱リード 湯田省三幹事



在京下郷の集いでは毎回歌われ、特に昭和世代にとっては思い出深い東京の玄関上野駅。この歌に代わる歌なし会歌のような存在です。平成、令和と下郷から東京への玄関駅は東武浅草駅に変わりましたが、在京下郷の集いでは未永く歌われ続けてしょう。

中締め 在京下郷会副幹事長
羽染作太



閉会のことば 在京下郷会副会長
桜木 博



檜原地区

令和 5 年度 在京下郷会定期総会・交流パーティー



旭田地区

令和 5 年度 在京下郷会定期総会・交流パーティー



江川地区

令和 5 年度 在京下郷会定期総会・交流パーティー



第30回 在京下郷の集い席次表

司会者

ふるさと南会津会 会長 室井 満夫	会津赤べこ会 代表 大越 康弘
会津赤べこ会 佐々木 美恵子	会津赤べこ会 伊関 宏
会津赤べこ会 石綿 崇志 B	会津赤べこ会 齋藤 義光
会津赤べこ会 内山 由美子	会津赤べこ会 高柳 茂
会津赤べこ会 山本 美砂	在京下郷会 (刈林) 副会長 高橋 千代丸

ステージ

下郷町 町長 星 學	下郷町議会 議長 小玉 智和
国会議員 衆議院議員 菅家 一郎	国会議員 衆議院議員 小熊 慎司
在京下郷会 (小池) 会長 室井 軍三 A	国会議員 参議院議員 室井 邦彦
下郷ふるさと大使 本木 光史	下郷ふるさと大使 幾島 涉
下郷町商工会 会長 渡部 勝男	下郷町森林組合 代表理事 稲本 太一郎

東京若商会 会長 本名 喜久造	東京若商会 副会長 三浦 新治
東京若商会 会員 星 留男	在京下郷会 (刈林) 顧問 中野 善次
在京下郷会 (中妻) 幹事 大町 富江 C	在京下郷会 (小池) 会員 室井 広子
在京下郷会 (大沢) 会員 阪谷 サヨ子	在京下郷会 (十文字) 幹事 室井 初男
在京下郷会 (姫川) 会 計 渡部 佐吉	

南会津町 (伊南) 元常務幹事 菅家 清夫	サン電子株式会社 元常務取締役 鳴川 洋之
下郷町 教育長 湯田 嘉朗	在京下郷会 (楢原) 会員 湯田 洋二
在京下郷会 (三ツ井) 会員 大竹 健二郎 E	在京下郷会 (倉水) 会員 猪股 万治
在京下郷会 (落合) 副会長 櫻木 博	在京下郷会 (倉水) 会 計 前田 恵子
在京下郷会 (楢原) 会員 星 洋四郎	在京下郷会 (新聞) 幹事長 星 洋武
下郷町 (倉村) 一般参加 安西 利江	下郷町 (楢原) 一般参加 岩村 勝一

下郷町議会 副議長 星 輝夫	下郷町議会 議員 湯田 健二
下郷町議会 議員 小椋 淑孝	下郷町議会 議員 玉川 邦夫
下郷町議会 議員 山名田 久美子 D	下郷町議会 議員 佐藤 勤
下郷町議会 議員 星 和志	下郷町議会 議員 星 能哲
	下郷町議会 議員 星 昌彦

在京下郷会 (倉村) 会員 前田 道子	在京下郷会 (楢原) 会員 大竹 幸康
在京下郷会 (楢原) 幹事 湯田 義朗	在京下郷会 (刈林) 会員 豊原 鳩子
在京下郷会 (刈林) 幹事 佐藤 文章 F	在京下郷会 (刈林) 会員 佐藤 修平
在京下郷会 (刈林) 副幹事長 星 善徳	在京下郷会 (刈林) 会員 神蔵 吉美
在京下郷会 (姫川) 会員 仲島 昭義	在京下郷会 (姫川) 会員 名取 智子

在京下郷会 (湯野上) 幹事 佐藤 俱子	在京下郷会 (湯野上) 会員 渡部 和義
在京下郷会 (湯野上) 会員 坂井 和子	在京下郷会 (湯野上) 会員 高橋 隆
在京下郷会 (湯野上) 会員 大塚 由之 H	在京下郷会 (大沢) 会員 横山 利春
在京下郷会 (白岩) 会員 中坪 貞男	在京下郷会 (白岩) 一般参加 小塚 昌子
在京下郷会 (芦ノ原) 会員 佐藤 洋子	在京下郷会 (大内) 会員 中村 サヨ子

在京下郷会 (三ツ井) 副幹事長 羽染 作太	在京下郷会 (三ツ井) 幹事 湯田 省三
在京下郷会 (戸赤) 会員 花島 由利子	在京下郷会 (弥五島) 幹事 佐藤 順昭
在京下郷会 (塩生) 会員 玉川 敬雄 G	在京下郷会 (落合) 会員 湯田 春江
在京下郷会 (落合) 会員 星 力夫	在京下郷会 (音金) 会員 星 智
在京下郷会 (小松川) 幹事 佐藤 学	埼玉県 一般参加 星 タツ子
在京下郷会 (湯野上) 会員 星 忠雄	

在京下郷会 (大松川) 会員 齊藤 昭平	在京下郷会 (大松川) 会員 佐藤 武
在京下郷会 (中妻) 会員 小山 テル	在京下郷会 (中妻) 会員 荒井 茂子
在京下郷会 (南倉沢) 会員 室井 明典 I	在京下郷会 (張平) 会員 室井 慶雄
在京下郷会 (落合) 一般参加 室井 房子	東京都 一般参加 室井 喜美
在京下郷会 (張平) 一般参加 室井 茂	在京下郷会 (大松川) 一般参加 佐藤 厚

下郷町 (弥五島) 町民 星 美根子	下郷町 (楢原) 町民 室井 善明
下郷町 (刈林) 町民 渡部 花子	下郷町総合政策課 課長 玉川 武之
下郷町建設課 課長 猪股 朋弘 K	下郷町税務課 課長 玉川 清美
下郷町議会事務局 事務局長 荒井 康貴	下郷町しもう保育所 所長 渡部 信
下郷町健康福祉課 課長 佐藤 英勝	

下郷町 (倉村) 一般参加 湯田 正二	下郷町 (楢原) 一般参加 菊池 庄策
下郷町 (楢原) 町民 星 敏恵	下郷町 (楢原) 一般参加 長瀬 信子
下郷町 (倉水) 町民 猪股 謙喜 J	下郷町 (中山) 一般参加 菊池 徳子
下郷町 (戸赤) 一般参加 星 成年	下郷町 (姫川) 町民 荒井 吉正
下郷町 (戸赤) 町民 室井 四郎	

プロ司会 司会 尾形 明美	東山芸妓 芸妓 紀千代
東山芸妓 芸妓 ひとみ	東山芸妓 芸妓 真衣
当日参加 L	当日参加
当日参加	当日参加
当日参加	当日参加

第30回在京下郷の集い 参加者名簿					○在京下郷会員 檜原地区 (敬称略)					
○来賓 (敬称略)					No.	出身地	居住地	氏名	テーブル	備考
No.	所属・役職	氏名	テーブル	備考	1	倉村	東京都荒川区	前田 道子	F	
1	衆議院議員	菅家 一郎	A	(代)中澤清志	2	檜原	東京都練馬区	湯田 洋二	E	
2	衆議院議員	小熊 慎司	A	(代)荻野妙子	3	〃	神奈川県横浜市	星 洋四郎	E	
3	参議院議員	室井 邦彦	A	(代)藤生賢哉	4	〃	神奈川県川崎市	大竹 幸康	F	
4	下郷町議会議長	小玉 智和	A		5	〃	神奈川県横浜市	湯田 義朗	F	幹事
5	下郷町議会副議長	星 輝夫	D		6	刈林	神奈川県横須賀市	中野 善次	C	顧問
6	下郷町議会議員	湯田 健二	D		7	〃	千葉県松戸市	高橋千代丸	B	副会長
7	下郷町議会議員	玉川 邦夫	D		8	〃	千葉県浦安市	豊原 嶋子	F	
8	下郷町議会議員	佐藤 勤	D		9	〃	埼玉県川越市	佐藤 修平	F	
9	下郷町議会議員	星 能哲	D		10	〃	埼玉県ふじみ野市	佐藤 文章	F	幹事
10	下郷町議会議員	星 昌彦	D		11	〃	東京都江戸川区	星 善徳	F	副幹事長
11	下郷町議会議員	小椋 淑孝	D		12	〃	東京都国分寺市	神蔵 吉美	F	
12	下郷町議会議員	山名田久美子	D		13	姫川	神奈川県横浜市	仲島 昭義	F	
13	下郷町議会議員	星 和志	D		14	〃	東京都板橋区	名取 智子	F	
14	下郷ふるさと大使	本木 光史	A		15	〃	千葉県鎌ヶ谷市	渡部 佐吉	C	会計
15	下郷ふるさと大使	幾島 渉	A		16	小池	東京都大田区	室井 軍三	A	会長
16	ふるさと南会津会会長	室井 満夫	B		17	小池	〃	室井 広子	C	
17	会津赤べこ会代表	大越 康弘	B		18	湯野上	東京都江戸川区	星 忠雄	G	
18	会津赤べこ会	佐々木美恵子	B		19	倉水	埼玉県小川町	前田 恵子	E	会計
19	〃	伊関 宏	B		20	〃	神奈川県厚木市	猪股 万治	E	
20	〃	石綿 崇志	B		21	三ツ井	千葉県佐倉市	羽染 作太	G	副幹事長
21	〃	齊藤 義光	B		22	〃	神奈川県川崎市	湯田 省三	G	幹事
22	〃	内山由美子	B		23	〃	下郷町安張	大竹健二郎	E	
23	〃	高柳 茂	B		24	新開	神奈川県相模原市	星 洋武	E	幹事兼兼査
24	〃	山本 美砂	B		25	戸赤	東京都江戸川区	花島由利子	G	
25	東京若商会会長	本名喜久造	C		26	弥五島	下郷町弥五島	佐藤 順昭	G	幹事兼監査
26	東京若商会	三浦 新治	C		○在京下郷会員 旭田地区 (敬称略)					
27	東京若商会	星 留男	C		No.	出身地	居住地	氏名	テーブル	備考
28	警視庁警察学校元校長	菅家 清夫	E	南会津町	1	塩生	東京都大田区	玉川 敏雄	G	
29	サン電子(株)元専務取締役	鳴川 洋之	E	西東京市	2	落合	埼玉県東松山市	櫻木 博	E	副会長
30	下郷町商工会会長	渡部 勝男	A		3	〃	東京都足立区	湯田 春江	G	
31	下郷町森林組合組合長	稲本 太郎	A		4	〃	千葉県千葉市	星 力夫	G	
○町関係者 (敬称略)					5	音金	埼玉県所沢市	星 智	G	
No.	所属・役職	氏名	テーブル	備考	6	十文字	千葉県船橋市	室井 初男	C	幹事
1	下郷町町長	星 學	A		7	南倉沢	神奈川県相模原市	室井 明典	I	
2	下郷町教育長	湯田 嘉朗	E		8	大松川	千葉県木更津市	齊藤 昭平	I	
3	下郷町健康福祉課課長	佐藤 英勝	K		9	〃	神奈川県大和市	佐藤 武	I	
4	しもごう保育所所長	渡部 信	K		10	小松川	東京都世田谷区	佐藤 学	G	幹事
5	下郷町税務課課長	玉川 清美	K		11	張平	千葉県船橋市	室井 慶雄	I	
6	下郷町建設課課長	猪股 朋弘	K		12	中妻	埼玉県さいたま市	小山 テル	I	
7	下郷町総合政策課課長	玉川 武之	K	事務局長	13	〃	東京都江東区	荒井 茂子	I	
8	下郷町議会事務局事務局長	荒井 康貴	K		14	〃	茨城県つくばみらい市	大町 富江	C	幹事

○在京下郷会員 江川地区 (敬称略)				
No.	出身地	居住地	氏名	備考
1	湯野上	東京都練馬区	佐藤 俱子	H 幹事
2	〃	千葉県柏市	渡部 和義	H
3	湯野上	東京都大田区	坂井 和子	H
4	〃	東京都豊島区	高橋 隆	H
5	〃	千葉県八千代市	大塚 由之	H
6	大沢	東京都中央区	横山 利春	H
7	〃	茨城県五霞町	阪谷サヨ子	C
8	白岩	東京都江戸川区	中坪 貞男	H
9	芦の原	埼玉県吉川市	佐藤 洋子	H
10	大内	東京都足立区	中村サヨ子	H

○一般参加 (敬称略)				
No.	出身地	居住地	氏名	備考
1	倉村	東京都板橋区	湯田 正二	J
2	〃	東京都日野市	安西 利江	E
3	檜原	茨城県常総市	長瀬 信子	J
4	〃	埼玉県春日部市	岩村 勝一	E
5	〃	千葉県市原市	菊池 庄策	J
6	戸赤	埼玉県川口市	星 成年	J
7	中山	茨城県ひたち市	菊地 徳子	J
8	落合	神奈川県相模原市	室井 房子	I
9	大松川	東京都北区	佐藤 厚	I
10	張平	埼玉県さいたま市	室井 茂	I
11	白岩	茨城県牛久市	小塚 昌子	J
12	東京都	千葉県船橋市	室井 喜美	I
13	埼玉県	埼玉県所沢市	星 タツ子	G

○下郷町町民 (敬称略)				
No.	出身地	居住地	氏名	備考
1	檜原	檜原	星 敏恵	J
2	姫川	姫川	荒井 吉正	J
3	倉水	倉水	猪股 謙喜	J
4	戸赤	南会津町	室井 四郎	J
5	弥五島	弥五島	星 美根子	K
6	桧原	桧原	室井 善明	K
7	南会津町	刈林	渡部 花子	K

○在京下郷会事務局等 (敬称略)				
No.	役職	氏名	備考	
1	総合政策課企画政策係係長	室井 伊織	事務局	
2	総合政策課企画政策係主査	渡辺 久美子		
3	総合政策課企画政策係主査	室井 大輝	事務局	
4	総合政策課商工観光係係長	渡部 勇進		
5	総合政策課商工観光係副主査	阿部 哲弥		
6	下郷町建設課課長補佐	小山 能弘		
7	下郷町議会事務局主査	芳賀沼崇正		
8	下郷町観光公社	玉川 ハルミ		

○アトラクション (敬称略)			
No.	氏名	備考	テーブル
1	尾形 明美	司会	L
2	紀千代	東山芸妓	L
3	ひとみ	東山芸妓	L
4	真衣	東山芸妓	L

来賓	31名
町関係者	8名
会員	50名
(檜原地区)	(26名)
(旭田地区)	(14名)
(江川地区)	(10名)
一般参加	13名
町民	7名
アトラクション	4名
在京下郷会事務局等	8名
合計	121名

開会前の静けさ 10:00



(文責：湯田義朗)

第五部 在京下郷会 30年の歩み

本田会長時代 H3年～9年

初代会長 本田武男（塩生出身）

顧問 中野善次

設立当初の役員

会長 本田武男（塩生） 副会長 渡部章二（刈林） 佐藤久良（塩生） 渡部辰男（芦の原）
幹事長 二瓶明（刈林） 総務部 部長弓田勉（音金） 加藤みえ子（桧原） 渡部平八（芦の原）
渡辺重春（小池） 事業部 部長中野善次（刈林） 芳賀正一（沼尾） 渡部衛（檜原） 尾形慎記
（中妻） 五十嵐隆之（大内） 東京支部 佐藤隆志（大内） 神奈川支部 大竹虎雄（磯上）
千葉支部 星定男（小野） 齊藤昭平（大松川） 埼玉支部 和泉忠男（雑根） 桜木博（落合）
会計 大竹仁（張平） 会計監査 前田光（倉村） 長沼種臣（弥五島）

1. プロフィール

会津高等学校卒業 KDD エンジニアリングコンサルティング総務部調査の要職を勤められた。
お住いの横浜市保土ヶ谷町での活動
(1)西谷第七町会長 (2)西各地区センター委員会長 (3)赤十字奉仕団西谷地区分団長

2. 「在京下郷会だより」の編集について

平成9年1月上旬に本田様宅を訪問した。「在京下郷会だより」を作成・編集・校正・印刷・
発送等についてご本人の要望がありご自宅に伺うことになった。ご本人は体調をくずされ、ご
自宅で静養されていた。副会長佐藤久喜様と一緒に伺ったところ、作成についていろいろ
コメント等アドバイスを頂いた。

3. 下郷会の運営についてご指導頂いた件

(1)会員の親睦を図ること (2)下郷町と情報を密にすること (3)下郷町の発展に寄与する
こと等を病床から力強く話されたこと脳裏に焼ついています。

4. 海の子(横浜)と山の子(下郷)との交流会

この企画は横浜市西区西各町に住む本田様のお骨折りにより毎年交互に実現し現在に至る。
平成5年7月の横浜市の野島公園でのイベントでは、横浜市西区西各町および下郷町から大
勢参加された。本田会長から横浜市の野島公園の施設に参加するよう要請があり副会長佐藤久
良様と中野が参加した。夕食はカレーライスを皆なで食べ、童謡等を唄い夜のひと時を楽しく
過ごすことができ有意義な交流会でありました。

5. 国体開催記念時計塔一式寄贈

寄贈年月 平成7年9月 場所 大川ふるさと公園

第2代会長 渡部章二（林中出身）

顧問 中野善次

1. プロフィール

会津高等学校、法政大学卒業、

首都高速道路公団課長

浦和土建工業(株)取締役副支店長

(株)ユーディーケー取締役の要職を勤められた。

平成3年在京下郷会設立メンバーであり、いろいろな構想をお持ちになり貢献された。

2. 会長就任 平成9年11月8日

ステップバイ・ステップ活動で一つずつ結果を出して行く決意をしている。

(1) 具体的には会と会員の連絡を密にすること

(2) より良い人間関係を築くこと

(3) 発想の転換をためらわずに行う

グットコミュニケーションの場を構築すること「会に入ってよかった」とされる中味の濃い活動を行うことに重きを置きたいとの思い。

これがひいては「ふるさと下郷」の発展に寄与するものと信じ、これらの道を歩んで行く所存で、志を貫くには皆様から熱いご支援をいただくため、理解と協力を切に願った。

3. 福島県知事立候補のお手伝

佐藤雄行参議院議員の県知事立候補の折は、会長より筆ペンでの宛名書きの依頼があり、各市町村長、各商工会議所会頭、各商工会長外約250名の封書に横書での指示、これを引き受けた。

このご時世にワープロやパソコンを使用しないことに違和感を持ちながらの仕事であった。

4. 三浦半島会津藩士顕彰会活動

今から150余年、文化・文政時代に徳川幕府より三浦沿岸警備を受け、奥州会津藩は、老父母・妻子を伴い50余里の路を三浦半島に至り三万石を領し半島警備を国防任務に尽力しました。その間10年遠く故郷を離れ、異郷の地三浦半島での生活は苦難の歲月でありました。この間夢にまで見た会津鶴ヶ城に帰ることもできず、尊い生命を三浦の地に捧げられた。

現在の箇所には87基の墓石が三浦半島の夏草の茂みの中に、木枯らし吹く冬の野辺に幾星霜訪れる人なく無縁仏として眠っております。その慰霊法要の営みに、横須賀市長・会津若松市長その他関係者のご隣席を頂きました。

過去には前会津若松市長菅家一郎様・現会津若松市長室井照平市長・会津若松市民・親善交流訪問団長大橋寛一様が参列されております。

第3代会長 尾形慎記（中妻出身）

顧問 中野善次

1. プロフィール

会津工業高等学校卒業

日本ペイントエンジニアリング(株)専務取締役の要職を勤められた。

教育一家の家庭であります。

2. 会長就任 平成13年10月3日

在京下郷会の維持発展のために新規会員の加入増加にご尽力された。

尾形会長は病気のためご自宅で療養中でありましたが残念ながらご逝去されました。

在京下郷会を平成3年11月9日に設立され、下郷町中妻の集落を代表し役員に就任。

25年予の長きにわたり会長・顧問を就任されました。

いつも寛大に謙虚に私たち後輩をご指導くださいました。



出身地中妻 中ノ沢観音堂



中野善次会長時代：H18年～30年

平成18年 第16回 在京下郷の集い・交流パーティー



平成27年 第25回 在京下郷の集い・交流パーティー



大黒舞 佐藤勇平様



しもごろー披露 (渡部観光協会長)



馬場ゆかり様



ドリームかずよし様



熱唱 ああ上野駅



盆踊り～下郷甚句



会長・幹事長(中締め)・町長

花のナー盛りに しん止められて スッチョイサー スッチョイサー
 咲くに 咲かれぬ たばこ花ー ハッヨウイトショ
 朝のナー出がけに どの山見ても スッチョイサー スッチョイサー
 霧のかからぬ 山はないー ハッヨウイトショ

平成28年 第26回 在京下郷の集い・交流パーティー

大黒舞



三志大神楽芸能保存会のメンバーご一同様 と 星正平会長のご挨拶



熱唱 ああ上野駅



大抽選会

若松商業高等学校卒業 千代田化工建設株式会社入社 営業統括課長、
関連会社アローマネジメント(株)取締役総務部長・販売部長歴任

第4代会長 中野善次 (林中出身)

前幹事長 室井軍三

中野善次氏は第4代会長に平成18年に就任され平成29年まで約11年間、長きにわたり会長を務められました。自分の根底にある基本的なコミュニケーションをとりながら会を運営してゆく。親睦を深めるための事業。各種イベント行事の協力。会員と下郷町と意見交換などのスローガンを掲げ会長に就任されました。年2回の親睦ハイキングの下調べをされ又四季の旅行プランなどをたてていただきました。

各行事にも多く参加して頂き、平成20年9月国道289号甲子道路開通式、平成21年5月道の駅しもごう開所祝賀会、平成26年5月在京下郷会大川ふるさと公園へしだれ桜の植樹、平成27年10月下郷町制60周年記念式典と参加して頂き会にも過大なる貢献をいただきました。平成28年に退任された後は、在京下郷会の顧問に就任していただき、あらゆる面で御協力をいただいております。

(追記・中野顧問) 町長、議会議長、商工会長外下郷町、会津若松市長外各市町村長、各観光協会との情報交換を積極的に行い在京下郷会の発展につなげました。

室井軍三会長時代：H30年～

平成29年 第27回 在京下郷の集い・交流パーティー



渡部重春様の祝唄：長もち唄

アトラクション：菅野恵子



しもごろーと観光PR



平成30年 第28回 在京下郷の集い・交流パーティー



アトラクション（民謡アイドル永峯恵様）



第28回在京下郷会交流パーティー

初参加者の紹介



ああ上野駅



盆踊り 会津磐梯山



大抽選会

令和1年 第29回 在京下郷の集い・交流パーティー



春奈かおりさん



のど自慢大会



芳賀順子さん

5代目会長 室井軍三時代

幹事長 星 洋武

室井会長は、「在京下郷会」の運営に一生懸命取り組んでおります。

◇ホームページの作成をしました。

◇会の財政の立て直しを図りました。

一口 2000 円で下郷会だよりに役員の名刺広告を出し、企画広告を拡充し、交際費の削減の為、招待を受けた場合や、ハイキングの下見、下郷の集いの打ち合わせでも、人数制限を役員会で話し合い、経費支給額の制限を決めたので年間 20~30 万円の削減を図る事が出来ました。私も会計を何年もの間やっておりますので、この会は皆なの寄附金等で運営しているのが良くわかります。この削減は大変ありがたいことです。又役員会等の時も、「鰯の山椒漬け」「キュウリの一本漬け」、美味しいお酒等の指し入れ等をして、和を計り、皆を和ませてくれます。現役社長業を勤めながら在京下郷会の運営にあたっている一生懸命な姿を見ていると、私達も忙しいので等と言ってはおれません。ただ協力と努力あるのみです。

平成30年 会津の夏まつり (西新井イトーヨーカドー)



記念事業

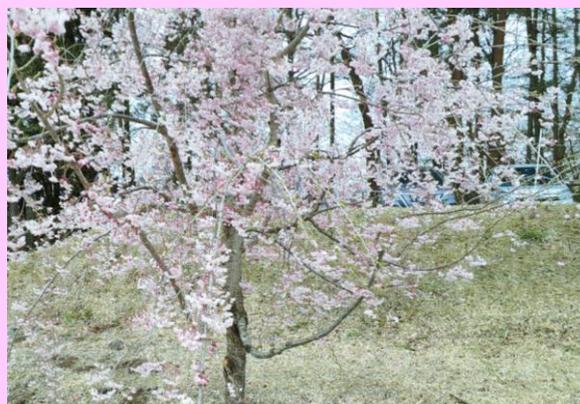
－記念事業－大川ふるさと公園に時計台－ 平成7年9月



－記念事業－大川ふるさと公園にしだれ桜－ 平成26年5月14日

桜苗木寄贈について

在京下郷会は、平成26年5月24日ふるさと公園に桜苗木を寄贈、その植樹祭を実施しました。それまでの経緯ですが、私と佐藤順昭さんと、桜苗木を植樹する半年以上前から数回にわたり役場に出向き、産業課長他3名と共に、建設中だったパークゴルフ場の青写真を見ながら植樹の場所や苗木の種類などについて検討しました。その結果パークゴルフ場の入り口には、三春の滝桜の小苗を取り寄せて植樹することにして、他に寄付を受けた苗木はゴルフ場の周りに植樹することにしました。植樹祭当日は20名以上の在京会会員が、大型バスを借り切ってふるさと公園に出向き、大勢の役場関係の皆様とともに盛大な植樹祭を実施しました。現在季節になるとゴルフ場が桜で賑わっています。将来孫の時代になって、三春の滝桜の様に成長して全国的な観光地になればと期待しております。

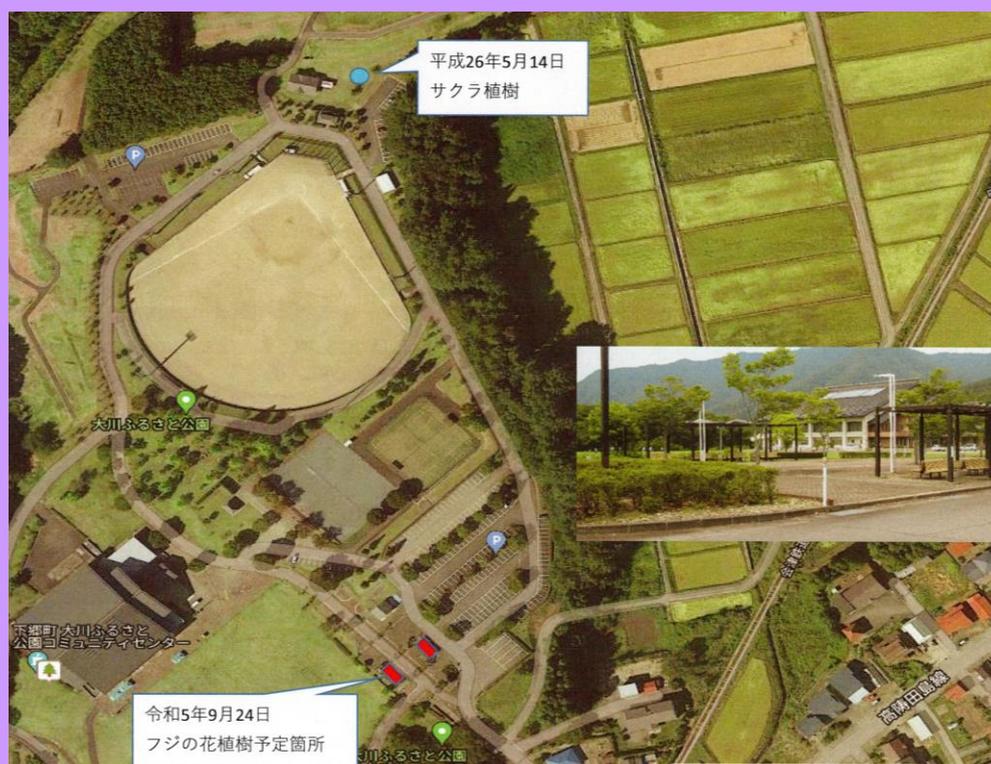


－30周年記念事業－大川ふるさと公園に藤棚－ 令和5年9月24日

藤の木の苗木寄贈について

藤の木苗木寄贈について、令和5年4月18日在京会役員数名で藤苗木の植樹場所や藤棚の形態などについて下見調査に行ったところ、役場からふるさと公園入り口の鉄柵棚を利用する提案がありました。公園入口に並列に並んだ二つのベンチ付き棚が藤棚に早変わりするとあって、私たち一同即その提案を受け入れ決定しました。そして9月24日在京下郷会役員9名と下郷町町長他役場関係者として、藤の苗木を植付け、式次第に則り植樹祭を執り行いました。

在京下郷会の苗木寄贈の思惑は、やがて数十年先の子孫の時代になって、町民の皆様が桜の木の下で花見をしたり、藤の花の下で弁当をひろげたりした時に、在京下郷会の存在を再確認して頂ければ有難いと言う思いからです。そしてさらに遠い将来大木に成長して、この桜と藤の公園が全国的に有名な観光地になる事を期待しております。今後も在京会は町のために何ができるかを考えていきます。



(文責：桜木 博)

親睦ハイキング 平成 25 年から令和元年

一つ一つ積み重ねて 30 年

平成 27 年 (第 34 回) 親睦ハイキング

第三十四回

「在京下郷会
春の親睦ハイキング」

在京下郷会 (担当幹事)

副会長 (弥五島) 長沼 種臣

日時 2015 年 (平成 27 年) 4 月 4 日 (土)
場 所 大船観音寺

出席者 27 名
大船植物園集
大船植物園は

神奈川県内の観賞植物生産振興と花の園芸の普及のため、昭和三十七年神奈川県農業試験場の跡地に開設されました。シャクナゲ、花ショウブ、バラなどを中心に国の内外から収集したすぐれた観賞植物を栽培し、今では、五千余り四季折々の彩りを演出しています

親睦ハイキングに参加して

会員 (白岩) 中坪 貞夫

私が初めてハイキングに参加し皆様とお会したのは「横浜三溪園」でした。そして、春爛漫、桜が満開と日本を代表する庭園に感激致しました。

これ以降、私は毎回ハイキングに参加して下郷町出身の皆様とともに、ふるさとを一緒に語りながら、心豊かに散策できると、年もまた、皆様にお会いできることを楽しみにしております。



平成30年（第40回）親睦ハイキング

第四十回「春の親睦ハイキング」

舎人公園を散策して

担当幹事

会計（三ツ井） 羽染 作太

2018年（平成30）4月7日

今年は桜が咲くのが早く「花より団子だね」と言われながら、低気圧の通過で天候を心配しながら当日を迎えました。日暮里舎人（とねり）ライナー、十時四十分の電車で舎人に向かう。

電車は鉄輪でなくゴムタイヤです。三回の利用で初めて気が付く。動力源の電気は左側側壁に設けられた設備から受電される。大竹力夫さんはお孫さん工藤葉介君（小学二年）と二人、先頭から眺めながら会話を楽しんでいました。

途中から若い子供連れのお母さんが乗り込んできたので大竹さんは坊やを先頭にして色々説明されておりました。途中桜が咲いておりましたので公園はどうか！期待を持ちながら舎人へ二十分ほど到着する。舎人ライナーと並行しながら三十分ほどで公園に着く。桜が満開で素晴らしい景色です。公園の散策も忘れ（意識的かな）早速お花見広場でシートを敷き、懇親会の準備、高橋千代丸さんから「記念写真」の声、重い腰をあげて、桜をバックに記念撮影をする。女性陣の自慢の手料理に満足の面々、会津産のフキノトウ味噌、少々苦みがあるが美味しかった。故郷を離れて何十年の月日、同郷の皆様と会話は癒します。



平成 30 年（第 41 回）親睦ハイキング

第四十一回「秋の親睦ハイキング」
都立葛西臨海公園を散策

担当幹事

会計（三ツ井） 羽染 作太

2018年9月15日

九月十五日、当日は秋雨前線の影響で雨でしたが、集合場所の葛西臨海公園駅のココリスに全員十時に集合。小雨の中十分ほど歩き、葛西臨海水族園へ着くと「本日六十歳以上は無料のお知らせ」があり、喜びの歓声あり、早速入場して建物（水族園）入口で記念写真を取る。

園内は家族連れで混雑しておりました。ペンギンの泳ぐ動作、マグロの泳ぎに童心にかえって目を凝らしていただきました。又水槽の裏側を上部から見学できるコースあり、水の浄化システムなども見学できました（約九十分の見学）。

十二時からの昼食懇親会は明るい屋根付きの広いスペースに円卓テーブルがあり四〜五名で着席する。アルコールもOKということで二時間三十分大いに盛り上がりました。公園の散策、大観覧車からの東京湾の展望は今後に期待します。

当日は大潮で潮干狩りもできるとのことでしたので大竹力夫さんのお孫さん「工藤葉介君」は楽しみにしていたと思います。本当に残念でした。来年もお友達を連れて参加してください。

慰労会は場所を有楽町の「ニュートキョービヤホール数寄屋橋本店」で美味しいビールを味わいました。



葛西臨海水族園

18年 9月 15日



令和元年（第43回）親睦ハイキング

第四十三回秋の親睦ハイキング 都立小金井公園

担当幹事 会計（三ツ井）
羽染 作太

一、日時：二〇一九年十一月九日（土）
一、場所：都立小金井公園

当日は西武新宿線・花小金井駅に十時集合し簡単に一日の行動計画が説明され十時十分に出発する。小金井街道を小金井公園西口まで約一、五kmを歩き、公園に入ると大勢の家族連れが弁当を食べている。そこを横目に見ながら桜の木々の間を通り十一時に「江戸東京たてもの園」に入る。

入園券を購入（六十五歳以上二百円）、日本のボランティアガイドの橋爪さんと打ち合わせをして、西ゾーンから説明を受ける。三井八郎右衛門邸（財閥）、港区西麻布に一九五二年（昭和二十七年）立てられた邸宅。豪華さに驚く。吉野家（農家）、江戸時代の名主役を務めた家といわれ式台付きの玄関や（付書院）奥座敷に格式を感じる。囲炉裏には薪・炭がたかれ心が和む。「かまどや唐箕」があると、あー懐かしい、まだ俺のうちにはあるよ・・・。

立ち止まりが多く、先に進まず、最後は「高橋是清邸」、明治から昭和のはじめ国政を担

った人物。二階は一九三六年の二・二六事件の現場の建物である。また庭園の美しさが光る。予定した一時間を十五分延長しての見学でした。橋爪さんお世話になりました。

昼の食事懇親会に入り、話題は台風十九号を含めて災害の話が中心で、町はどうなのか、三ツ井で道路が不通、崖が崩れたところもあるよ・・・。一九五九年（昭和三十四年）九月二十六日の伊勢湾台風まで話題は進む。

今回は室内に靴を脱ぎ見学をしませんでした。ぜひ次回はゆつくりと内部を拝見したいとの声が続々。多くの外国人が見学されていた。全国陶器市も開催されており、後ろ髪を引かれる思いで、予定の時間を三十分ほどオーバーして帰路に・・・。

大竹力夫さんのお孫さん・工藤葉介君来年もお越しください歓迎いたします。

帰りはバスを利用して駅まで。二次会は高田馬場にて「磯丸水産」で二時間、懇談を持ちました。皆様お世話になりました。

◆一口メモ

都立小金井公園

開園：一九五四年（昭和二十九年）一

月

面積：八十万二千三百四十一、〇五㎡
桜の名所：山桜・ソメイヨシノ・サト

ザクラなど50種類、約千

七百本



（文責：羽染作太）

ふるさと懇談会報告書－直近の事例報告

第29回在京下郷の集い（ホテルラングウッド、議員・町関係者19名、在京会21名、合計40名参加）

話 題	懇 談 内 容
下郷町地域おこし協力隊の活動	<ul style="list-style-type: none"> ●地域おこし協力隊員である会津若松市生まれで茨城県笠間市育ちの市村春絵氏が次の報告を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・任務としての「クラインガルテン下郷」の運営補助や芦ノ原の「棚田オーナー」への参加等、町内の農業振興活動を行っており、現在、下郷町のいいところ、気になった点、町のこれからの展望などについての理解を深めている。 ●茨城県古河市育ちの森田愛理氏が次の報告を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・空家対策活動では、①モットーは空家を活用し町民の方と町外の方をつなぐこと。②空家・移住に関してはアンケートを実施し、空家の供給状態、町の支援策、移住者の意識調査、居住施設維持管理のポイント等事業環境の現状把握を着実に行うことの大切さを学んだ。 ・実体験では、「子供を生みやすいまち」にしたい、「子供が住みやすいまちに」したいという事の重要さを学んだ。
在京下郷会の現状と今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ●「在京下郷会の現状と課題」として、芳賀公幹事長から次の報告があった。 <ul style="list-style-type: none"> ・①会費輸入が減少する中で、機関紙事業の占める割合が大きくなり、発行の継続が困難になる状況にある。②会員数、入会者数の減少傾向に歯止めがかからない。 <p style="text-align: center;">入会者数の増加対策に関し町のをいただきたい。</p>
ふるさと納税について	<ul style="list-style-type: none"> ●「ふるさと納税の返礼品」に関して、室井初男副会長が次の提案を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・現在の返礼品は、品数・数量に魅力が少なく、サイトの写真も迫力に乏しい。このため、町出身者以外には誘導が難しい。また、賞味期限切れの苦情も出ており品質保証体制の確立が望まれる。 ・上記の対策として①返礼品を既存のセット構成に加え、単品構成を導入し、品数・数量に対する要請に応える。②生産者からの直送による品質保証体制を検討したらどうか。例えば、ヨーグルトは、10～30個、お米は10～30kgなど。 ・30%ルールに対しては、「お任せ納税」から補填することの検討はどうでしょうか。

第28回在京下郷の集い（ホテルラングウッド、議員・町関係者15名、在京会20名、合計35名参加）

話 題	懇 談 内 容
①町の着地型観光事業の事例紹介	<ul style="list-style-type: none"> ●下郷町観光公社着地型観光推進部門事務局渡部恵子氏が「着地型観光推進事業」について、「心ふれあう 賑わいと活力を創出するために」というテーマで下記内容を紹介した。 <ul style="list-style-type: none"> ・教育旅行：南会津郡内の四町村と協働で取り組んでいる教育旅行は、農家に宿泊し農家の暮らしを体験することを特徴とした魅力的な企画と考えている。このため、民泊の受入をする農家の登録を促進するなど受け入れ態勢の強化に取り組んでいる。 ・リピーター確保のための観光作り：①百万年ウォークはこれまでの実績により、60パーセント以上がリピーターである。②交流事業は団体ツアーを実施し、主要観光地である大内宿を絡め、村おこしを活動している芦ノ原、白岩、中山地区などへ送客を図っている。③農家と連携したバター作り体験、チーズ作り体験、リンゴやブドウ、トマトやしいたけなどの収穫体験も実施している。④この他、大内宿の入込が横ばい状態にあり、インバウンドの受入も含めた対策を検討していかなければならないと考えている。 ・観音沼の駐車場に飲食施設を設けて三倉山登山基地にする案、ふるさと公園野球場を使用した体験型との一体化の提案（星善徳幹事）。 ・取引先を案内した経験から大内宿に体験型メニューが少ない、特産土産品が少ない、散策ガイドが少ないとの声を聴いている。これに対する改善の提案（佐藤文章幹事）。 ・着地型は都会と田舎の交流の要であり、これを芦ノ原「棚田の稲刈り」の体験型へ組み込んだものをふるさと納税の返礼品とすることの提案（芳賀幹事長）。

話 題	懇 談 内 容
ふるさと納税について	<ul style="list-style-type: none"> ●議長の室井初男副会長からの総務省の指示内容、町の返礼品政策、納税の振り込み方法、確定申告等についての説明の後、以下の質疑応答を行った。 ・ふるさと納税の有効性をアピールした取組強化の提案（芳賀公幹事長）。 ・湯野上温泉宿泊券の返礼品への組込み等ふるさと納税の魅力度アップの提案（佐藤学幹事） ・現状の返礼品（米、ヨーグルト、漬物等）の評価は上々であるため、その返礼品生産と町が検討している農業法人による生産方式との連携の提案（高橋千代丸副会長）。 ・異業種の土建事業者が米、シイタケ生産を行っている現況の説明及び米の魅力度に関する意見の要請（室井亜夫議員）。 ・米の評価は上々であり、継続的に購入していることの報告（佐藤俱子幹事及び星洋武副幹事長）。 ・友人から評価の高いトレッキングや自転車ロードレースコース、大川溪流での芋煮会や溪流釣り等の溪流フェスティバル等の返礼品化の提案（星善徳幹事）。 ・返礼品に湯野上温泉の宿泊券は検討してみたい（山名田久美子議員）。 ・「下郷町の潜在資源を掘り起こした返礼品の開発や運用システムの改善により、ふるさと納税の一億円乗せは可能である」との室井会長の提案の紹介及び湯野上温泉の宿泊券等の返礼品化の提案（芳賀清喜監査）。 ●芳賀公幹事長のまとめ：在京会の役員は町に如何に金を落とすかを考えている。今年は野球・剣道の合宿のほか同級会等も湯野上温泉を利用しながら実施した。何かしら町に役に立つ活動をと考え行動をしているので今後ともご理解とご支援を宜しく願います。 ●星學町長のまとめ：着地型観光について一人では大変という意見があるが、少ない人員でこれだけ効果が上がっているのはこの事業だけである。ただし、人員を増やして効果が上がるかどうかはわからない面もある。ご理解いただきたい。

第27回在京下郷の集い（ホテルラングウッド、議員・町関係者17名、在京会21名、合計38名参加）	
話 題	懇 談 内 容
話題提供①：下郷町発展のための事例紹介	<ul style="list-style-type: none"> ●着地型ツーリズム渡部恵子氏が、「目指せ！地域の稼ぐ力を生み出す観光」というテーマで、「着地型ツーリズム推進事業」について、次の事例を紹介した。 ・①旅行会社と首都圏ウォーキング協会との共同企画、②地域内関係団体との共同企画、③仕組みづくり、④4つのデザイン部会の調査・研究
話題提供②：下郷町の人口推移について	<ul style="list-style-type: none"> ●櫻木副幹事長博が「下郷町の人口推移」についての現状を次のように紹介した。 ・①町の過去20年間の出生数は820人、年平均41人、②5年間の年平均出生数は29人、③高齢者（70～90歳）は18257人、20年後はこの人数も減少する、④20歳から25歳までの人口が減少している。原因は高校等卒業後、他県等に就職し地元に戻っていない。
上記①及び②の話題に対する懇談内容	<ul style="list-style-type: none"> ・問題点として20年後には20歳から25歳までと、50歳までの壮年人口が大幅に減少することで、その対策としては高校等卒業後又他県等での就職者が戻り働くことができる労働環境を整備すること。成功事例として、①埼玉県寄居町の本田技研の誘致、②練馬区における子育てしやすい環境の整備があげられる（櫻木博副幹事長）。 ・下郷町に住みたいと空き家を見に来た人にトイレが水洗でないという理由から移住を断られた。ここに手を加え改装して売り出せば人口の増加につながるのではないかと（星輝夫議員）。 ・出生時のお祝金、保育所に第2子が入所した場合は保育料を無料にするなど大小差はあるが町でも対応している。企業誘致に関しては、企業は町の人口の動向を見て誘致しており、人口の少ない町への誘致は難しい。現在、何をやったらよいのか、町では手探り状態である。在京下郷会の優秀な知恵を下郷町に還元してほしい（室井亜夫議員）。 ・本日、商工会の「着地型ツーリズム推進事業」の説明を聞いて、町の活性化のために町で計画・実施している企画の素晴らしさに感銘を受けた。今後は、ふるさと懇談会の話題として、この「着地型事業」の中から、具体的な課題を選定し、それらをベースにして、人口減少、

	<p>活力低下対策を検討してはどうか（高橋千代丸副幹事長）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町の人口推移から云えることは、年間出生人数が41人なのに、3つの小学校が必要なのか。この三つの小学校を統合し、さらにはそこに中学校も統合させ、小・中学の一貫校としてはどうか(芳賀公幹事)。 ・医療費削減の事例は茨城県の大洋村だと思う。しかし、自分は、高齢者の健康が町の人口増加には直接つながらないと考えている。子供が少なくなったから統合ではなく、ある島では、島の分校を留学生用を使用して維持しているところもある。そのためには留学生を集める等の工夫が必要である。それらを実施した上で統廃合を考えてはどうか（猪股謙喜議員）。 ・人口増加対策として地域協力員の募集を行っている。2名の採用枠があり現在1名が確定している。あと1名を皆さんにお願いしたい。健康増進対策として風呂の無料券の配布は可能だと思う。現在の湯野上の「老人福祉センター」が老朽化したため改修を予定している。名称を「健康センター」として利用できるようにすることは可能だと思う（星學町長）。
<p>ふるさと納税について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・町の広報誌を読んで「ふるさと納税（以下「ふる税」という。）」、初めて「ふる税」を実施した。返礼品の高菜と米、非常においしかった。今後も積極的にPRして欲しい。PRの仕方について2つ考えている。1つは、広報誌を利用した町出身者への案内。2つ目は、町の観光地での宣伝である。お土産店等に従事する人による観光客への「ふる税」の依頼です（小山博義幹事）。 ・町では「ふる税」を活発化するためにネットサイト「さとふる」と契約された。町が積極的に取り組んでいることにうれしく思った。このサイトを利用している人達は、還元率の高い返礼品を求めて利用している人がほとんどだと思う。町の返礼品は現在3種類ですが、還元率が50、60パーセント位の返礼品を用意しないと素通りされてしまうのではないかと。福島県の返礼品の還元率は30、40パーセントだと思う。ぜひ目玉商品を作っていただき今後も力を入れて取り組んで欲しい(室井初男幹事)。 ・宮崎県の「ふる税」の収益金は五十億円程度あり、そのうち11億5千万円を子供に使っている。町も負けずに8割、9割という感じで実施していただき、多くの支援をもらって、それを子供たちに使ってほしい（室井軍三幹事長）。
<p>「塔のへつり」の危険対策について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「塔のへつり」の橋を渡り、水門（みつかど）方面に寄ったところが危険で行きたいと思うが行けないという人が大勢いると聞いている。県立公園のため鎖等を付けてもいけない、取ってもいけないという法律があることは知っている。しかし、粘り強く、県、国に働きかけて、綺麗で安全に歩けるようにしていただきたい（長沼種臣副会長）。 ・土砂を取り除くのが難しい。また土砂を排出した場合どのような原形になるか、それを県に説明をする必要がある（星學町長）。

(文責：高橋千代丸)

ふるさと懇談会話題のテーマ

クラインガルデン下郷



ふるさと納税返礼品



第六部 寄付・広告

創立 30 周年寄付金について

在京下郷会幹事長 星 洋武

私は不安でした。

振込用紙を作成し 30 万円くらい集まれば良いかと思いながらスタートしました。

結果は 75 名の方から 62, 500 円集まり、下郷町にも「藤の木」を寄贈し、植樹することができました。

多くの皆様本当にありがとうございました。

(1 件名前不明者あります。お気づきの方お知らせください。)

氏名	金額	氏名	金額	氏名	金額
五十嵐光美	10,000	佐藤 俱子	5,000	松島屋支店	5,000
五十嵐文子	5,000	佐藤 なか	30,000	箕輪 祥穂	3,000
伊藤のり子	9,000	宿坊 柿の坊	3,000	民宿 湯神	5,000
猪股 万治	10,000	そば処なかい	3,000	室井 明典	6,000
上原 克予	15,000	高橋千代丸	30,000	室井 軍三	50,000
大竹健二郎	30,000	玉川 敏雄	10,000	室井 広子	5,000
大竹 昌広	2,000	玉川とむ子	5,000	室井 慶男	6,000
大竹 力夫	3,000	豊原 嶋子	9,000	湯田 省三	10,000
小貫 徳人	3,000	中島 昭義	3,000	湯田 徳彦	3,000
加藤みえ子	15,000	中島 経子	3,000	湯田 春江	10,000
草間 雅子	3,000	中野 善次	6,000	湯田 正信	2,000
國政 衛子	3,000	中村サヨ子	10,000	湯田 洋二	3,000
小山 文美	3,000	芳賀 進	3,000	吉井 恒夫	6,000
坂井 和子	6,000	芳賀 公	10,000	らーめん夢や	3,000
坂谷サヨ子	10,000	羽染 作太	5,000	渡部 和義	6,000
桜木 博	10,000	福島千代子	3,000	渡部 馨	3,000
桜木 正範	6,000	福島 弘	3,000	渡部 佐吉	8,000
佐藤 勝男	10,000	藤原 政美	6,000	渡部 周吉	3,000
佐藤 金仁	10,000	星 智	10,000	渡部 孝治	15,000
佐藤 均二	2,000	星 忠雄	30,000	渡部千代巳	10,000
佐藤 静子	10,000	星 洋武	10,000	渡部 輝雄	10,000
佐藤 修平	3,000	星 ミネ	6,000	渡部 信夫	30,000
佐藤 隆志	10,000	星 吉彦	6,000	不明	3,000
佐藤 利子	3,000	前田 恵子	5,000		
佐藤 武	3,000	前田 道子	5,000		
下郷ハウス 建設センター	9,000	(有)大内宿 三澤屋	10,000	金太郎そば 山本屋	5,000

GR-SAKURA FULL

32ビット高速CPU
RX63N (R5F5+63NBDDFP)
動作周波数：96MHz
FlashROM：1Mバイト
RAM：128K



GR-SAKURA

wakamatsu
オリジナルBoard

電子部品専門店

ELECTRONICS



株式会社 若松通商

本社：東京都千代田区外神田1-15-16
会津営業所：福島県会津若松市駅前町7-12
net販売：東京都大田区雪が谷大塚町6-6
<https://wakamatsu.co.jp/waka/>
e-mail waka@wakamatsu-net.com

小池出身：室井 軍三





竜ヶ崎医院

院長 佐藤 一美
住所 〒301-0005 竜ヶ崎市川原代町2641
電話番号 0297-62-0550
診療科目 消化器科・外科・小児科・内科・整形外科・リハビリテーション科
診療時間 午前9：00～12：00/午後14：00～18:00
休診日 日・祝・木



外 観



受 付



診 察 室

処 置 室

内 視 鏡 検 査 室



一般財団法人下郷町観光公社
 福島県南会津郡下郷町大字第五島字左近18501-1
 TEL 0241-67-2416 FAX 0241-67-2639 (本部)
 e-mail : info@shimogo.or.jp URL : https://shimogo.or.jp

志木

体がよろこぶ抗酸化住宅

自然の素材の家

株式会社 志木

代表取締役 星 正邦

福島県知事許可(般-27)第25360号

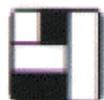
〒969-5214 福島県大沼郡会津美里町富川字向川原中ノ切乙1446-1

TEL:0242-54-3321

http://shizensozainoie.com



設計・施工・店舗・住宅家具一式



ユンケル工芸株式会社

本社 121-0815 東京都足立区島根2-32-21-502

TEL・FAX:03-3850-1354

工場 382-0123 栃木県栃木市川原田町1041-2

TEL:0282-24-4831 FAX:0282-24-4830

会津営業所 969-5204 南会津郡下郷町弥五島字仲ノ内365

TEL・FAX:0241-67-2362



ご宴会・ご婚礼・出張料理

レストラン(洋食)・グリルフクシマ



上野精養軒

〒110-8715 東京都台東区上野公園 4番58号

TEL 03-3821-2181(代)

FAX 03-3822-1330

https://www.seiyoken.co.jp

上野精養軒
オンラインショップはこちら▶





政府登録 会津湯野上温泉

〒969-5206 福島県南会津郡下郷町湯野上温泉
 Tel 0241-68-2266 Fax 0241-68-2269
<http://www.sensintei.jp/>
 e-mail sensintei@basil.ocn.ne.jp



カラオケ **ニュークロス** グルメ・ドリンク
 千代田区外神田5-6-9 TEL:03-3831-5030
 代表 稲田 光彦(会津坂下出身)
 在京下郷会推薦・特割有



株式会社 渡部工務所

代表取締役 渡部 芳徳

〒969-5311
 福島県南会津郡下郷町大字堂成字林中6112
 TEL:0241-67-2346 FAX: 0241-67-2335

有限会社 渡辺酒食品

〒969-5206
 南会津郡下郷町湯野上五百地193-6
 TEL:0241-68-2519 FAX: 0241-68-2819

代表者：渡邊 徳吉



国重要伝統的建造物群保存地区

会津西街道 **大内宿**

大内宿観光協会 0241-68-3611 (観光案内所)



役員広告







在京下郷会 (刈林)
幹事 佐藤 文章



在京下郷会 (小松川)
幹事 佐藤 学



在京下郷会 (楡原)
幹事 湯田 義朗



在京下郷会 (三ツ井)
幹事 湯田 省三



故郷(ふるさと)に感謝

名取智子 姫川出身

結婚し田舎に帰省した折に、「在京下郷会」を発足することを知り、会員になり30年という時が過ぎてしまいました。初めは、ふるさとの人達の様子や、その「香り」を伺い知るための「広報しもごう」を毎月読むことでした。「三つ子の魂、百までも」とは、古く言い尽くされた言葉ですが、家庭や環境は、どの様な子どもにとっても非常に大切な場であり、生まれて初めて生活する社会ということになります。

私の幼少期、田舎での思い出は、今ほど便利なものも無く、また、粗食な時代に育ちましたが、人びとの明るい地域の中でさまざまな経験をさせて貰い、自然や昆虫、動植物とのふれあい、家事の分担等、生活するうえでさまざまなことを学び、体験した様に思います。そんな中で人との関わり方、他人への思いやりを学んだ様に思います。家族、地域の顔見知りの大人達が、いつも傍にいて見守ってくれました。本当にお世話になり、感謝しています。今は、微力ではありますが、町会で行事のお手伝いをさせて頂き、子供たちの思い出作りになれる様、日々の生活を送っています。

「下郷に来てパークゴルフを！」

湯田恒弥 檜原在住

在京下郷会に初めて参加した時、最後に合唱した「ああ上野駅」にとっても感動し思わず涙が出てきたのを今でも鮮明に覚えています。

ご存じの方もおられるかと思いますが、「大川ふるさと公園」に「パークゴルフ場」があり、その一角に「在京下郷の会」が植樹した記念樹があります。私は記念樹を見る度に「在京下郷の会」を思い出し、いろいろ思いを巡らせます。記念樹は毎年、成長し大きくなっています。そんな記念樹と同じように「在京下郷の会」も今後さらに充実し発展することを心から願っております。下郷においての際はぜひプレーをして楽しんでください。因みに私は下郷町パークゴルフ協会会長です。

「我が故郷とのこれから」

在京下郷会幹事 佐藤 学



私は小松川地区生まれの長男坊で高校卒業以来の東京住まい。ここ10年来、実家の土地に数種類の果樹を養生中。年に数度は除草・施肥・剪定作業のために帰省。最近漸く収穫できる段階に到達。ただこのところ人間界への進出が顕著なお猿さん達との収穫競争を強いられる状況。気力・体力と相談しつつ早めの故郷U-turnを実行したい。故郷の匂いを嗅ぎながら、お猿さん達との収穫競争をしながらの余生生活を夢見るこの頃。やはり故郷は良い。

編集後記

令和元年 第29回在京下郷の集い（令和元年10月29日）が盛況裡に終わったあと、来年は在京下郷会設立30年になるのでこれを記念し、30周年記念誌発行を誓い合いました。しかるに、翌年からはコロナの大流行によって集いは延期を繰り返し、令和5年10月29日になってようやく開催となりました。編集委員会も、令和2年1月に第1回開催を行ったものの、延期、延期で気合が入らず、時間だけが経過し、振り返ると、発足時の編集委員はその1/3程度が高齢化により編集活動も困難になりました。

一方、コロナ過での事業展開では、3年間の経験の結果、with コロナでの事業展開という形態が世論の趨勢となりました。そこで、令和4年2月には、今年は30周年記念ができるぞという意気込みで編集委員会を再開しました。その際、編集委員会の構成では、若手、中堅の幹事に編集委員に加わっていただきました。羽染作太副幹事長、星善徳副幹事長、湯田義朗幹事、湯田省三幹事の4名です。また、過去の資料の収集は、過去の会報や役員会議事録、並びにその写真などを中心に、中野顧問や町事務局の尽力で早くから着手した結果、2月の編集委員会では、30周年記念誌の出来形イメージやレイアウトの議論から入ることができました。そして、記念誌編集の方針を次のように決めました。

- ① 原稿は、「あの日 この日の 思い出」をコンセプトに、会員や町民にできる限りの寄稿を依頼する。
- ② 印刷のためのゲラ作成は、そのすべてを編集委員が自前で行う。
- ② 広告は、ふるさと帰りでお世話になった多くの商工、観光、その他の事業者に協賛を依頼する。
- ① については、直近の2回の集いに参加したすべての方々に対して寄稿を依頼したところ、22名の会員、町民、一般参加者様から玉稿をいただきました。厚くお礼申し上げます。
- ② については、表紙のデザイン・編集、図・写真の編集・レイアウト、原稿の編集・レイアウト等を、湯田義朗委員を中心に自前で行いました。また、広告図の編集は、編集委員でない室井軍三会長が自前で行いました。これらの自前による編集作業により、記念誌の作成費は大幅に削減ができ、かつ、これらの作業を通して蓄積した経験は在京下郷会の知的財産として残すことができ、今後の会報発行に貢献できるものと思っています。
- ③ については、13事業者様から合計155,000円の協賛をいただきました。これは令和5年度予算の会費収入の1.5倍に相当する多額のものであります。ご協賛に対して厚く御礼申し上げます。

編集委員会一同は、このような編集作業を通して、在京下郷会と下郷町と下郷町民とのきずなの強さや素晴らしさに改めて感動した次第です。この3つの機関は、今後もしっかりと手を取り合って活動することにより、在京下郷会はますます発展するものと確信しています。最後に、30周年記念誌発行に関係していただいた皆様方に厚くお礼申し上げます。

令和6年3月吉日

【在京下郷会 30周年記念誌編集委員会】

編集委員長 高橋千代丸

委員 中野 善次、 桜木 博、 羽染 作太、 星 善徳、 前田 恵子
佐藤やすの、 佐藤 俱子、 湯田 義朗、 湯田 省三

在京下郷会 30周年記念誌 ～あの日この日の思い出～

令和6年（2024年）3月1日発行

発行 在京下郷会 会長 室井 軍三



下郷町



在京下郷会

在京下郷会

ホームページにようこそ!

<https://wakamatsu.co.jp/zaikyo/>

在京下郷会 30周年記念誌 ～あの日この日の思い出～

令和6年(2024年)3月1日発行

編集 在京下郷会 30周年記念誌編集委員会 編集長 高橋千代丸
発行 在京下郷会 会長 室井 軍三

